## ■セキュリティ関連タスクを担う分野の概観図

		経営層		戦略マネ	ジメント 層		設計	· 開発·テスト	実務者・技術者属 運用	] - 保守	: 研究開発
٥	.ーザ企業における 組織の例	取締役会 執行役員会議	内部監査部門 (外部監査を含む)	管理部門 (総務、法務、広報、調 達、人事等)	セキュリティ 統括室	· 経営企画部門 事業部門			デジタル音即9/事業音 (ベンダーへの外注を含		
	セキュリティ 関連タスクの例	・セキュリティ意識 啓発 ・対策方針指示 ・ポルシー・予算・実 施事項承認	・システム <u>監査</u> - セキュリティ <u>監査</u>	- BCP 外応 - 官公庁等対応 - 法令等達守対応 - 法令 疾動対応 - 副達 案約 未収 施設管理・物理セ キュリティ - 内部犯行対策	・リスケアヤスメル ・ポリシー・ガイドラ イン策定・管理 ・セキュリティ教育 ・社内相談対応 ・インシデントハンド リング	<ul><li>事業影略立案</li><li>システム企画</li><li>要件定義・仕様者 作成</li><li>プロジェクトマネジ メント</li></ul>	・セキュアシステ 要件定義 ・セキュアアーキョ チャセキュアソフトウ ・セキュアソフトウ ア方式設計 ・テスト計画	<sub>テク・・</sub> ビキュアプログラ: ・ ング 	# 構成管理	´: 明・フォレンジ :-マルウェア解れ	全 対究:・セキュリティ理論 ック: 研究 折:・セキュリティ技術 情報: 開発
タス	デジタル (11/Io1/O1)	デジタル経営 (CIO/CDO)	システム監査			デジタル システム ストラテジー	システム ア・キテクチ-	開発	デジタル プロダクト マネジメント		
タスクに対応するセキュリティ関連分野		セキュリティ経営	セキュリティ		<b></b>	※チップ/10 取扱う技	1・組み込み/制御	ic <mark>cO</mark> ps等により境界は 即 <mark>シス</mark> テム/OS/サーバ/I 分野によりタスクやスキル	NW/ソノト/Web等の		
セキュリティ眼	ヒキュリティ	(ciso)	監査		セキュリティ統括			脆弱性診断・ ペネトレーションテ:		ニュリティ 児・運用 :	セキュリティ 調査分析・研究開発
連分野	その他	企業経営 (取締役)		経営リスク マネジメント 法務		事業ドメイン (戦略・企画・調			事業ドメイ (生産現場・店割		

## **■分野とセキュリティ関連タスク等との対応**

•	分野とセキュ	.リティ関連タスク等との対応		
	区分	分野名	セキュリティ関連タスクの例	担当部署/機能の例(青字は社外ベンダー等)
	デジタル セキュリティ その他	IT経営 (CIO/CDO) セキュリティ経営 (CISO) 企業経営 (取締役)	セキュリティ意識啓発、対策方針の指示、セキュリティボリシー・予算・対策 実施事項の承認 等	経営者、経営層(CISOを含む)
	デジタル	システム監査	システム監査、報告・助言等	監査部門 ITベンダー・監査法人(システム監査サービス)
鲥	3 2 3 7 0	デジタルシステムストラテジー	デジタル事業戦略立案、システム企画、要件定義・仕様書作成、プロジェクト マネジメント 等	経営企画部門、IT企画部門、IT・デジタル部門の企画機能 IT/セキュリティコンサルタント
略マネ		セキュリティ監査	セキュリティ監査、報告・助言 等	監査部門 セキュリティベンダー・監査法人(セキュリティ監査サービス)
・ジメン・	セキュリティ	セキュリティ統括	セキュリティ教育・普及啓発、セキュリティ関連の講義・講演、セキュリティ リスクアセスメント、セキュリティポリシー・ガイドラインの策定・管理・周 知、醫察・官公庁等対応、社内相談対応、インシデントハンドリング 等	セキュリティ委員会
► 層		経営リスクマネジメント	経営リスクマネジメント、BCP/危機管理対応、サイバーセキュリティ保険検討、記者・広報対応、施設管理・物理セキュリティ、内部犯行対策 等	
	その他	法務	デジタル関連法令対応、コンプライアンス対応、契約管理 等	法務部門、総務部門の法務担当
		事業ドメイン(戦略・企画・調達)	事業特有のリスクの洗い出し、事業特性に応じたセキュリティ対応、サブライ チェーン管理 等	事業部門の企画機能 事業戦略コンサルタント
		デジタルシステムアーキテクチャ	セキュアシステム要件定義、セキュアシステムアーキテクチャ設計、セキュア ソフトウェア方式設計、テスト計画 等	IT・デジタル部門の設計機能、IT子会社 IT/OTベンダー
実	デジタル	デジタルプロダクト開発	基本設計、詳細設計、セキュアプログラミング、テスト・品質保証、バッチ開発 等	IT・デジタル部門の開発・保守機能、IT子会社 IT/OTベンダー
へ 務 者		デジタルプロダクト運用	構成管理、運用設定、利用者管理、サポート・ヘルプデスク、脆弱性対策・対応、インシデントレスポンス 等	IT・デジタル部門の運用機能、IT子会社 IT/OT/セキュリティベンダー
· 技		脆弱性診断・ペネトレーションテスト	脆弱性診断、ペネトレーションテスト等	IT・デジタル部門の運用機能、IT子会社 セキュリティベンダー(脆弱性診断サービス)
7 術 者		セキュリティ監視・運用	セキュリティ製品・サービスの導入・運用、セキュリティ監視・検知・対応、 インシデントレスポンス、連絡受付 等	IT・デジタル部門の運用機能、IT子会社 セキュリティベンダー(セキュリティ監視・運用サービス)
日層		セキュリティ調査分析・研究開発	サイバー攻撃捜査、原因究明・フォレンジック、マルウェア解析、脅威・脆弱 性情報の収集・分析・活用、セキュリティ理論・技術の研究開発、セキュリ ティ市場動向調査 等	CSIRT/IT・デジタル部門のリサーチ機能、IT子会社 セキュリティベンダー(デジタルフォレンジックサービス)
	その他	事業ドメイン(生産現場・事業所管理)	現場教育・管理、設備管理・保全、QC活動、初動対応 等	運転、保全、計装、品質管理関連部署、PSIRT OT/セキュリティベンダー

- ■分野とセキュリティ関連知識・スキルとの対応
   → セキュリティ関連知識・スキルの内容は、情報処理安全確保支援士試験シラバス (https://www.jitec.ipa.go.jp/1\_13download/syllabus\_sc\_ver2\_0.pdf) を参照する (注釈)
   ※1 「0」は主導できるレベル (情報処理安全確保支援士試験レベル)、「○」はコミュニケーションが取れるレベル (情報セキュリティマネジメント試験レベル) を想定。
   ※2 企業等によって、「0」、「○」の付し方の変更や、知識・スキル項目の追加・削除・詳細化が必要。
   ※3 分野に固有のタスクを実施するための知識・スキルについては含まれていない。

分野	セキュリティマネジメント	2.7=1.4+=11= /	
(7#117 b 50.75 1		システムセキュリティ	セキュリティオペレーション
経営リスクマネジメント			
法務	0		
システム監査	0		
事業ドメイン (戦略・企画)			
セキュリティ統括			
セキュリティ監査	0	0	0
デジタルシステムストラテジー			
デジタルシステムアーキテクチャ	0	©	0
デジタルプロダクト開発	0	•	O
脆弱性診断・ペネトレーションテスト			
セキュリティ監視・運用	0	©	0
セキュリティ調査分析・研究開発			
デジタルプロダクト運用		0	0
事業ドメイン(生産現場・店舗管理)			0

大項目	セキュリティマネジメント	システムセキュリティ	セキュリティオペレーション
大項目の概要	経営層の下で組織の特性に応じた適切なセキュリ ティ体制・ポリシーの構築・運用が行える	ヤキュアなシステムの企画・設計・閩発が行える	セキュリティインシデントへの事前対策・事後対応 が適切に行える
情報処理安全確保支援士試験シラバス 大項目との対応	(1)情報セキュリティマネジメントの推進又は支援に 関すること	(2)情報システムの企画・設計・開発・運用でのセ キュリティ確保の推進又は支援に関すること	(3)情報及び情報システムの利用におけるセキュリティ対策の適用の推進又は支援に関すること (4)情報セキュリティインシデント管理の推進又は 支援に関すること

※情報処理安全確保支援士試験シラバス https://www.jitec.ipa.go.jp/1.13download/syllabus.sc.ver2.0.pdf

## ■旧版の専門分野との対応関係の目安

→ 旧版を活用している方に向け、旧版の専門分野との対応関係の目安を示すもの

		分野	旧版の専門分野
経営層	セキュリティ	セキュリティ経営(CISO)	(対応する専門分野なし)
	デジタル	システム監査	(メリル からかい 177まがひ)
	) 2370	デジタルシステムストラテジー	情報リスクストラテジ
		セキュリティ監査	情報セキュリティ監査
			CSIRTコマンド
戦略マネジメント層	セキュリティ	  セキュリティ統括	CSIRTリエゾン
			CSIRTキュレーション
			情報セキュリティアドミニレーション
		経営リスクマネジメント	情報リスクストラテジ
	その他	法務	(対応する専門分野なし)
		事業ドメイン (戦略・企画・調達)	(Xi)心をの台口がまれる(C)
		デジタルシステムアーキテクチャ	情報セキュリティデザイン
	デジタル	デジタルプロダクト開発	セキュア開発管理
		デジタルプロダクトマネジメント	これ立列開発自在
		脆弱性診断・ペネトレーションテスト	脆弱性診断
実務者層・技術者層		セキュリティ監視・運用	情報セキュリティアドミニストレーション
	セキュリティ	これエラグ 作品化 (連州)	インシデントハンドリング
		セキュリティ調査分析・研究開発	情報セキュリティアナリシス
			デジタルフォレンジクス
	その他	事業ドメイン(生産現場・店舗管理)	(対応する専門分野なし)
(対応する分野なし)			情報セキュリティインベスティゲーション

領域						セキニ	1リティ	領域					
専 門 分 野	情報リスクストラテジ	ン	セキュア開発管理	脆弱性診断	アドミニストレーション情報セキュリティ	アナリシス情報セキュリティ	C S I R T 井 コ レー ショ	C S I R T リエゾン	CSIRTコマンド	グンシデントハンドリン	デジタルフォレンジクス	インベスティゲーション情報セキュリティ	情報セキュリティ監査
レベル7													
レベル6													
レベル5													
レベル4													
レベル3													
レベル2													
レベル1													
登録セキスペ 想定業務	経営課題	設計	・開発		運用・値	呆守			緊急対応	,			監査

専門分野	
	自組織または受託先における業務遂行の妨げとなる情報リスクを認識し、その影響を抑制するための、組織体制の整備や各種ルー
情報リスクストラテジ	ル整備等を含む情報セキュリティ戦略やポリシーの策定等を推進する。自組織または受託先内の情報セキュリティ対策関連業務全
	体を俯瞰し、アウトソース等を含むリソース配分の判断・決定を行う。
  情報セキュリティデザイン	「セキュリティバイデザイン」の観点から情報システムのセキュリティを担保するためのアーキテクチャやポリシーの設計を行う
MITAL C 1 T D D 1 D	とともに、これを実現するために必要な組織、ルール、プロセス等の整備・構築を支援する。
セキュア開発管理	情報システムや製品に関するリスク対応の観点に基づき、機能安全を含む情報セキュリティの側面から、企画・開発・製造・保守
ビイユア 開光自圧	などにわたる情報セキュリティライフサイクルを統括し、対策の実施に関する責任をもつ。
ロムコス h4 = ヘルビ	ネットワーク、OS、ミドルウェア、アプリケーションがセキュアプログラミングされているかどうかの検査を行い、診断結果の
脆弱性診断	評価を行う。
情報セキュリティ	組織としての情報セキュリティ戦略やボリシーを具体的な計画や手順に落とし込むとともに、対策の立案や実施(指示・統括)、
アドミニストレーション	その見直し等を通じて、自組織または受託先における情報セキュリティ対策の具体化や実施を統括する。また、利用者に対する情
)	報セキュリティ啓発や教育の計画を立案・推進する。
kitter	情報セキュリティ対策の現状に関するアセスメントを実施し、あるべき姿とのギャップ分析をもとにリスクを評価した上で、自組織をもいる。または、大きな大きな大きな大きな大きな大きな大きな大きな大きな大きな大きな大きな大きな大
情報セキュリティアナリシス 	織または受託先の事業計画に合わせて導入すべきソリューションを検討する。導入されたソリューションの有効性を確認し、改善
	計画に反映する。
CSIRTキュレーション	情報セキュリティインシデントへの対策検討を目的として、セキュリティイベント、脅威や脆弱性情報、攻撃者のプロファイル、
	国際情勢、メディア動向等に関する情報を収集し、自組織または受託先に適用すべきかの選定を行う。
CSIRTリエゾン	自組織外の関係機関、自組織内の法務、渉外、IT部門、広報、各事業部等との連絡窓口となり、情報セキュリティインシデントに
	係る情報連携及び情報発信を行う。必要に応じてIT部門とCSIRTの間での調整の役割を担う。
CSIRTコマンド	自組織で起きている情報セキュリティインシデントの全体統制を行うとともに、事象に対する対応における優先順位を決定する。
	■重大なインシデントに関してはCISOや経営層との情報連携を行う。また、CISOや経営者が意思決定する際の支援を行う。 ■ 自組織または受託先におけるセキュリティインシデント発生直後の初動対応(被害拡大防止策の実施)や被害からの復旧に関する
  インシデントハンドリング	日相楓または支託元におけるビギュリティインシテント先生直後の初勤対心(被告拡入防止泉の美池)や被告がつの後間に関する 処理を行う。セキュリティベンダーに処理を委託している場合には指示を出して連携する。情報セキュリティインシデントへの対
172771777177	
	応状況を管理し、CSIRTコマンドのタスクを担当する者へ報告する。 悪意をもつ者による情報システムやネットワークにを対象とした活動の証拠保全を行うとともに、消されたデータを復元したり、
デジタルフォレンジクス	痕跡を追跡したりするためのシステム的な鑑識、精密検査、解析、報告を行う。
はわわせ - リー・	
情報セキュリティ	情報セキュリティインシデントを対象として、外部からの犯罪、内部犯罪を捜査する。犯罪行為に関する動機の確認や証拠の確
インベスティゲーション	保、次に起こる事象の推測などを詰めながら論理的に捜査対象の絞り込みを行う。
  情報セキュリティ監査	情報セキュリティに係るリスクのマネジメントが効果的に実施されるよう、リスクアセスメントに基づく適切な管理策の整備、運
	用状況について、基準に従って検証又は評価し、もって保証を与えあるいは助言を行う。

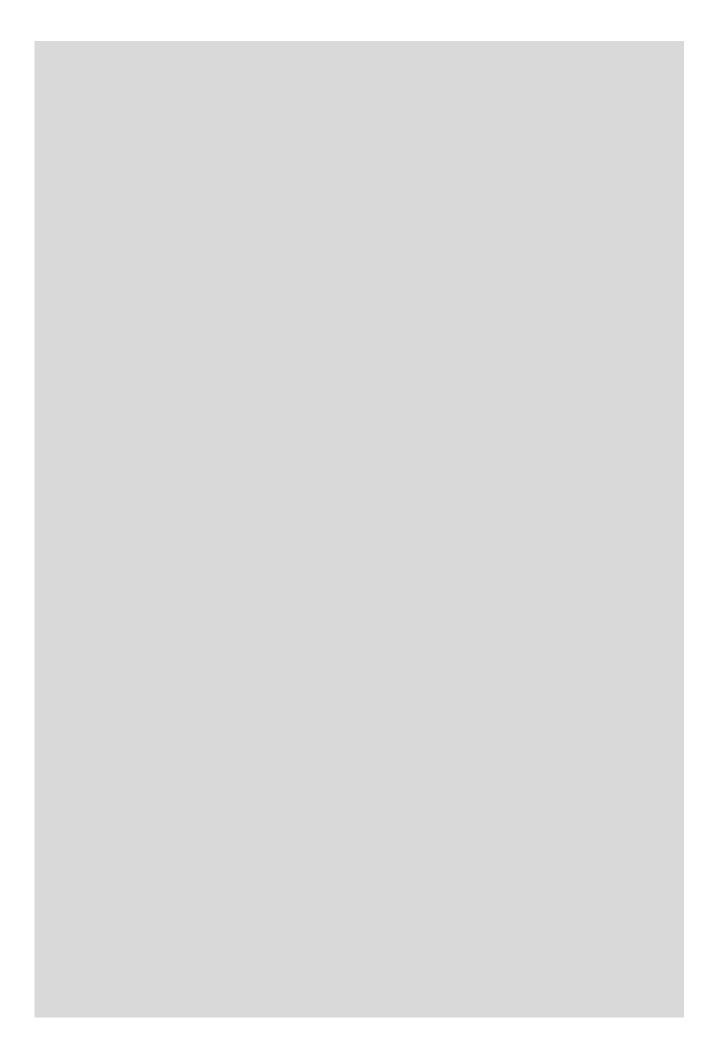
										ITSS+	(セキュ!	Jティ)						IT7 準,
スキル項目	スキル								ű V							μ V		4
コード	カテゴリ		スキル分類	スキル項目					情報セキュリティアドミニストレーション							イゲーツ		
						5			X	ンジス				7.	К	情報セキュリティインベスティ		
					N.F.	1, T,	<b>E</b>		Y.	477			w V	. J.	デジタルフォレンジクス	7,	福	
					77	アリア	開発管理	斯	アリア	アリア	J.	γ π	7	2	¥ 7	エリア	エリテ	
					情報リスクストラデジ	情報セキュリティデザ	ヒキュア開発	脆弱性診断	#4	情報セキュリティアナ	CSIRTUILY	CSIRTコマン	CSIRTキュレーション	インシデントハンドリ	79T	# 44 24 24 24	情報セキュリテ	
S110010010	メソドロジ	(戦略)	市場機会の評価と選定	ビジネス環境分析手法	0	#	Ü	麗	能	能	8	8	8	7	16	华	华	
S110010020				ビジネス戦略と目標・評価	0													
S110010030 S110010040				業界動向把握の手法 経営管理システム	0													
S110010040				経営戦略手法	0													
S110010060				最新技術動向把握の手法	0	0	0						0					
S110010070 S110020010		(銀数器)	マーケティング	市場調査手法 ブランド・製品戦略手法														-
S110020020				マーケットコミュニケーション戦略手法														
S110020030				マーケティングマネジメント手法														
S110020040 S110030010		(戦略)	製品・サービス戦略	マーケティング分析手法 製品戦略手法														
S110030020				サービス戦略手法														
S110030030 S110030040				ITSM戦略手法 データセンタ戦略手法														
S110030040 S110040010		(戦略)	販売戦略	B2Bマーケティング戦略手法														
S110040020				販売実行戦略手法														
S110040030 S110050010		(戦略)	製品・サービス開発戦略	販売チャネル戦略手法 顧客環境分析手法			0										0	
S110050020				製品開発戦略手法			0											
S110050030				技術開発計画 技術開発計画		0	0											
S110050040 S110060010		(戦略)	システム戦略立案手法	技術開発戦略の立案 システム化戦略手法	0	0	0		0								0	
S110060020				システム活用促進・評価	0	0	0		0								0	
S110060030 S110060040				ソリューションビジネス 業務プロセス	0	0	0		0								0	-
S110060050	-			現行システムの調査・分析手法	0	0	0		0								0	
S110060060				事業戦略の把握・分析の手法	0	0	0		0								0	
S110060070 S110060080				情報システム戦略 戦略分析手法	0	0	0		0								0	
S110070010		(戦略)	コンサルティング手法	コンサルティング手法	0													
S110080010 S120010010		(戦略)	業務動向把握手法 システム企画立案手法	業務動向の把握手法 システム化計画	0	0			0				0				0	
S120010010		(ILIMI)	2777 ALMARY 1/A	システム企画立案手法	0	0	0		0								0	
S120010030				ソリューション提案手法	0		0		0									
S120010040 S120010050				技術問題解決手法調達計画・実施		0	0											
S120020010		(企画)	セールス事務管理手法	セールス交渉手法														
S120020020 S120020030				契約事務手法 経理事務手法			0		0									
S120030010		(企画)	要求分析手法	要求の抽出手法		0				0			0					
S120030020				要求の整理手法要求の仕様化手法		0	0			0			0					
S120030030 S120030040				要求の評価手法		0				0			0					
S120030050				要件定義		0				0			0					
S120040010 S120040020		(企画)	非機能要件設計手法	ブラットフォーム要件定義手法 システム基盤の非機能要件設計		0	0						0					-
S120040020 S130010010		(実装)	アーキテクチャ設計手法	アーキテクチャ設計手法		0	0			0			0					
S130010020				アプリケーションアーキテクチャ設計手法		0	0											
S130010030 S130010040				インダストリバッケージ設計・開発手法 インフラストラクチャアーキテクチャ設計手法		0	0			0			0					-
S130010010 S130010050				データアーキテクチャ設計手法		0	0											
S130020010		(実装)	ソフトウェアエンジニアリング手法	セキュリティ実装手法 ソフトウェアデザイン手法	0	0	0											
S130020020 S130020030				ソフトウェアテザイン手法 ソフトウェアのモデリング手法		0	0											<del> </del>
S130020040				ソフトウェア開発手法		0	0			0								
S130020050 S130020060				ソフトウェア製作手法 ソフトウェア設計の表記手法		0	0			0								-
S130020080 S130020070				開発プロセス設定手法			0											
S130020080				開発環境設計手法			0											
S130020090 S130020100				ソフトウェア設計手法 保守サービス提供手法		0	0											
S130050010		(実装)	カスタマーサービス手法	ハードウェア導入手法														
S130050020				ソフトウェア導入・配信手法 予防保守手法														
S130050030 S130060010		(実装)	業務バッケージ活用手法	予防保守手法 業務バッケージ適用手法					0				0					
S130060020				業務パッケージ導入手法					0				0					
S130080010 S130080020		(実装)	データマイニング手法	データ分析手法 マイニングモデル手法														
S130080020 S130080030				マイニングモデル手法 デキストマイニング手法														
S130090010		(実装)	見積り手法	規模の見積手法		0												
S130090020 S130100010		(実装)	プロジェクトマネジメント手法	コストの見積り手法 プロジェクトマネジメント			0					0						
S130100010 S130100020		(200)		プロジェクト統合マネジメント			0					0						
S130100030				プロジェクトコストマネジメント			0					0						
S130100040				プロジェクトコミュニケーションマネジメント			0					0						

Marie											T							1 -	
March   Marc																			
Marie							1											-	
Mariana   Mari																		-	
Marie   Part																	0	<del> </del>	
Mark   Part   Part   Part   Mark   Part																			
March   Marc																			
回答的では、	S140010010		(利活用) サービスマネジメント	統合サービスマネジメント手法															
Table   Part	S140010020			サービスレベルマネジメント手法															
March   Price   Pric	S140010030			顧客関係マネジメント手法															
MARKE   PLANES   PL	S140010040			継続的サービス改善手法															
March   Processor   Processo	S140020010		(利活用) サービスの設計・移行	サービスの設計手法			0												0
March   Process   March   Ma	S140020020			サービス移行手法			0			0			0				0		0
March   Marc	S140030010		(利活用) サービスマネジメントプロセス	サービス提供プロセス遂行手法			0												0
MANUAL PRINCIPLE   MANUAL PRIN							0												
March   Marc				100-300 0219 3 M															
March   Marc	S140030040						0												
Marting   Mart			(利活用) サービスの運用																
March Color									0	0		0	0	0	0	0			
1985/000   1985/00																			
March Mar												_	0		_			-	
20000000   100000000   100000000000000												0	0	0	-			-	
Second																		-	
Second   S			(支援活動) 品質マネジメント手法			0	0	0		0			0				0	<del> </del>	0
18000000   180000000   180000000   180000000   180000000   180000000   180000000   180000000   180000000   180000000   180000000   180000000   180000000   180000000   1800000000   1800000000   180000000   1800000000   180000000   180000000   1800000000   180000000   1800000000   180000000   180000000   180000000   1800000000   1800000000   1800000000   1800000000   1800000000   1800000000   180000000000																			
1988  1988  1989																			
1999/1999   1999								0		0			0				0		0
Michigang   1								0											
1985/00/00   19						0	0			-							0		
1980-00000   1980-00000   1980-0000000   1980-0000000   1980-0000000   1980-0000000   1980-0000000   1980-0000000   1980-0000000   1980-000000000   1980-00000000   1980-00000000   1980-00000000   1980-00000000000000000000000000000000000					0				0										
Marie Temple Color (1)	S150010080			ユーザビリティ品質に関する手法		0	0										0		0
日本語の日本日	S150010090			セーフティ品質に関する手法		0	0										0		0
開発の回動の	S150010100			法的権利・法的責任のマネジメント手法	0	0	0										0		
議議所に対する						0	0	0		0			0				0		0
福田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田						0	0												
議師所に対する	S150010130			品質改善に関する手法			0										0		
議議院に対すると						0													
(개조명)										-									
1950年8月																			
(元素金融 リスクマキウメント学園																		-	
新型性の対象性   新型性を対すが、性質性   1		-	(支援活動) リマクマネジメント手注		0				0									-	_
TRANSPORT   TRANSP 2/A   T			(2)0,0307 27(2)(1)27(2)(1)10		_	-			-								0	1 F	
Marie   Ma		-																	
150000000   1500000000   1500000000   1500000000   1500000000   1500000000   1500000000   1500000000   1500000000   1500000000   1500000000   1500000000   1500000000   1500000000   1500000000   1500000000   1500000000   1500000000   1500000000   150000000000	3130040010		(支援活動) ITガバナンス	ITガバナンス手法	0	0		0										-	0
15:00:00010 (原来館) アナンドマイミルント学記			(支援活動) ITガバナンス					0	0		0								0
1500/0000   1500/0000   1500/00000   150	S150040020			内部統制					0		0								
15:00:0000   15:00:00000   15:00:00000   15:00:0000   15:00:000000   15:00:00000   15:00:00000   15:00:000000   15:00:000000   15:00:000000   15:00:000000   15:00:000000   15:00:000000   15:00:000000   15:00:0000000   15:00:0000000   15:00:0000000   15:00:0000000   15:00:000000000   15:00:000000000000000000000000000000000	S150040020 S150060010			内部統制 資産管理に関する手法					0		0								
1505/00000   1505/000000   1505/00000   1505/00000   1505/00000   1505/00000   1505/000000   1505/000000   1505/000000   1505/000000   1505/000000   1505/000000   1505/000000   1505/000000   1505/000000   1505/000000   1505/000000   1505/000000   1505/000000   1505/000000   1505/000000   1505/000000   1505/0000000   1505/0000000   1505/0000000000   1505/0000000000000000000000000000000000	\$150040020 \$150060010 \$150060020		(支援活動) 適産管理手法	内部統制 資産管理に関する手法 知的資産の管理活用手法					0		0								
「日本語画   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日	\$150040020 \$150060010 \$150060020 \$150070010		(支援活動) 資産管理手法 (支援活動) ファシリティマネジメント手法	内部統制 資産管理に関する手法 知的資産の管理活用手法 ファシリティマネジメント	0				0		0								
15150110000   151501100000   151501100000   151501100000   151501100000   151501100000   151501100000   151501100000   151501100000   151501100000   151501100000   151501100000   151501100000   151501100000   1515011000000   1515011000000   1515011000000   1515011000000   1515011000000   1515011000000   1515011000000   1515011000000   15150110000000   15150110000000   15150110000000   15150110000000   15150110000000000	\$150040020 \$150060010 \$150060020 \$150070010 \$150080010 \$150080020		(支援活動) 資産管理手法 (支援活動) ファシリティマネジメント手法	内部統制 興産管理に関する手法 知的興産の管理活用手法 ファシリティマネジメント BCP策定手法 災害対策管理手法	0				0		0						0		
159110000   159110000   159110000   159110000   159110000   159110000   159110000   159110000   159110000   159110000   159110000   1591100000   1591100000   1591100000   1591100000   1591100000   1591100000   1591100000   1591100000   1591100000   1591100000   159110000000   15911000000   15911000000   1591100000000   1591100000000   15911000000000000   159110000000000000000000000000000000000	\$150040020 \$150060010 \$150060020 \$150070010 \$150080010 \$150080020 \$150090010		(交接活動) 真産管理手法 (支援活動) ファシリティマネジメント手法 (支援活動) 事業継続計画 (支援活動) システム監査手法	内部統制 興産管理に関する手法 知の両産の治理活用手法 フレディマネジメント BCP除定手法 災害対策管理手法 システム監査	0				0		0						0		
	\$150040020 \$150060010 \$150060020 \$150070010 \$150080010 \$150080020 \$150090010 \$150100010		(交接活動) 真産管理手法 (支援活動) ファシリティマネジメント手法 (支援活動) 事業継続計画 (支援活動) システム監査手法	内部統制 興産管理に関する手法 知時度の管理活用手法 ファシリティマネジメント BCP確定手法 ジステム監管 ソフトウェア開発プロセスの標準化手法	0	0	0		0		0						0		
15(30110000   15(301100000   15(301100000   15(3011000000   15(301100000   15(301100000   15(301100000   15(301100000   15(301100000   15(301100000   15(301100000   15(301100000   15(301100000   15(301100000   15(301100000   15(301100000   15(301100000   15(301100000   15(301100000   15(301100000   15(3011000000   15(301100000   15(301100000   15(301100000   15(301100000   15(301100000   15(301100000   15(301100000   15(301100000   15(301100000   15(301100000   15(301100000   15(301100000   15(30110	\$150040020 \$150060010 \$150060020 \$150070010 \$150080010 \$150080020 \$150090010 \$150100010 \$150100020	_	(交接活動) 両尾管理手法 (交接活動) ファシリティマネシメント手法 (支援活動) 事業継続計画 (支援活動) システム監査手法 (交援活動) 標準化・再利用手法	内部統制 興度管理に関する手法 知時異位の管理活用手法 ファシリティマネジメント BCP確定手法 災対対策管理手法 システム監管 ソフトウェア開発プロセスの標準化手法 ソフトウェアエンジニアリングの標準化手法	0	0	0		0		0						0		
15:00:100-00   日本の	\$150040020 \$150060010 \$150060020 \$150070010 \$150080010 \$150080020 \$150080020 \$150100010 \$150100020 \$150100020	_	(交接活動) 両尾管理手法 (交接活動) ファシリティマネシメント手法 (支援活動) 事業継続計画 (支援活動) システム監査手法 (交援活動) 標準化・再利用手法	内部統制 興奮智理に関する手法 知的角度の管理活用手法 ファシリティマネジメント BCP確定手法 災害対策管理手法 システム監管 ソフトウェア開発プロセスの標準化手法 ソフトウェアエンジニアリングの標準化手法 人材育成管理手法	0	0	0		0		0						0		
	\$150040020 \$150060010 \$150060020 \$150070010 \$150080010 \$150080020 \$150080020 \$150100010 \$150100020 \$150110010 \$150110020	_	(交接活動) 両尾管理手法 (交接活動) ファシリティマネシメント手法 (支援活動) 事業継続計画 (支援活動) システム監査手法 (交援活動) 標準化・再利用手法	内部統制 興産管理に関する手法 知的資産の管理活用手法 ファシリティマネジメント BCP策定手法 災害対策管理手法 システム監管 ソフトウェア開発プロセスの標準化手法 ソフトウェアエンジニアリングの標準化手法 人材育成管理手法 教育手法	0	0	0		0		0						0		
(支援活動) 情報セキュリティ (機能セキュリティ (監察が) 情報セキュリティ (監察が) 機能セキュリティ (監察が) 機能セキュリティ (監察が) 機能セキュリティ (監察が) 機能セキュリティ (監察が) 機能セキュリティ (監察が) (	\$150040020 \$150060020 \$150060020 \$150070010 \$150080010 \$150080010 \$150080020 \$150100010 \$150100020 \$150110010 \$150110020 \$150110020 \$150110020	_	(交接活動) 両尾管理手法 (交接活動) ファシリティマネシメント手法 (支援活動) 事業継続計画 (支援活動) システム監査手法 (交援活動) 標準化・再利用手法	内部統制 興奮管理に関する手法 知時角度の指揮活用手法 ファシリティマネジメント SCP検定手法 ジネナム監管 ソフトウェア開発プロセスの標準化手法 ソフトウェアエンジニアリングの標準化手法 大有質な管理手法 教育ギ法 教育マテリアル般計・作成手法	0	0	0		0		0						0		
特徴セキュリティ佐育実施計画家字法	\$150040020 \$150060010 \$150060020 \$150070010 \$150080020 \$150080020 \$150080020 \$150100010 \$150100020 \$150110010 \$150110010 \$150110020 \$150110010 \$150110020 \$150110020	_	(交接活動) 両尾管理手法 (交接活動) ファシリティマネシメント手法 (支援活動) 事業継続計画 (支援活動) システム監査手法 (交援活動) 標準化・再利用手法	内部統制 興度管理に関する手法 知時異な合理逐用手法 ファシリティマネジメント 尼の険度手法 炎素対策管理手法 システム監管 ソフトウェア開発プロセスの標準化手法 ソフトウェアアエンジニアリングの標準化手法 大材育成管理手法 教育マテリアル投針・作成手法 研修のための服新機器とツール	0	0	0		0		0						0		
	\$150040020 \$150060020 \$150060020 \$150070010 \$150080010 \$150080010 \$150080020 \$150100010 \$150100020 \$150110010 \$150110010 \$150110020 \$150110030 \$150110030 \$150110030		(交接活動) 真産管理手法 (交接活動) ファシリティマネジメント手法 (交接活動) 早業機械計画 (交接活動) システム監査手法 (交接活動) 標準化・再利用手法 (交接活動) 人材育成・教育・研修	内部統制 興度管理に関する手法 知時角度の管理活用手法 ファシリティマネジメント 80分策を手法 災害対策管理手法 システム監管 ソフトウェア開発プロセスの標準化手法 ソフトウェアエンシニアリングの標準化手法 大材育成管理手法 教育手法 教育子法 教育子ど 教育子ど 新修のための最新機器とツール 研修のための最新機器とツール	0	0	0		0		0						0		
1.50010000   1.500100000   1.500100000   1.500100000   1.500100000   1.500100000   1.500100000   1.500100000   1.500100000   1.5001000000   1.500100000   1.5001000000   1.5001000000   1.5001000000   1.5001000000   1.50010000000   1.50010000000   1.5001000000000   1.5001000000000000000000000000000000000	\$150040020 \$150060020 \$150060020 \$150070010 \$150080010 \$150080010 \$150080020 \$150100020 \$150100020 \$150110010 \$150110020 \$150110030 \$150110040 \$150110050 \$150110050		(交接活動) 真産管理手法 (交接活動) ファシリティマネジメント手法 (交接活動) 早業機械計画 (交接活動) システム監査手法 (交接活動) 標準化・再利用手法 (交接活動) 人材育成・教育・研修	内部統制 興産管理に関する手法 知時資産の管理活用手法 ファシリティマネジメント BCP報定手法 ジステム監管 ソフトウェア開発プロセスの標準化手法 ソフトウェアエンジニアリングの標準化手法 メフトウェアエンジニアリングの標準化手法 教育手法 教育デリアル設計・作成手法 研修のための最新概義とツール 研修関連IT知識 情報セキュリティ監査契約手法	0	0	0		0		0						0		
情報でキュリティボリシー東正手法	\$150040020 \$150060020 \$150060020 \$150070010 \$150080010 \$150080010 \$150080020 \$150100010 \$150100020 \$150110010 \$150110020 \$150110020 \$150110020 \$150110050 \$150110050 \$150120010 \$150120020		(交接活動) 真産管理手法 (交接活動) ファシリティマネジメント手法 (交接活動) 早業機械計画 (交接活動) システム監査手法 (交接活動) 標準化・再利用手法 (交接活動) 人材育成・教育・研修	内部統制 興産管理に関する手法 知時角度の管理活用手法 ファシリティマネジメント BC附定手法 メフトウェア開発プロセスの標準化手法 ソフトウェアエンジニアリングの標準化手法 ソフトウェアエンジニアリングの標準化手法 教育マテリアル設計・作成手法 教育マテリアル設計・作成手法 精修でキュリティ監査契約手法 情報セキュリティ監査契約手法	0	0	0		0		0						0		
15(50130010   15(50130020	\$150040020 \$150060010 \$150060020 \$150070010 \$150080020 \$150080020 \$150080020 \$150100010 \$150100020 \$150110010 \$150110020 \$150110020 \$150110040 \$150110050 \$150120010 \$150120010 \$150120010 \$150120010 \$150120020 \$150120020		(交接活動) 真産管理手法 (交接活動) ファシリティマネジメント手法 (交接活動) 早業機械計画 (交接活動) システム監査手法 (交接活動) 標準化・再利用手法 (交接活動) 人材育成・教育・研修	内部統制 病監管理に関する手法 知的資産の管理活用手法 ファシリティマネジメント BCP確定手法 メ高対策管理手法 システム監管 ソフトウェア研究プロセスの標準化手法 ソフトウェアエンジニアリングの標準化手法 大人育成監管手法 教育マテリアル設計・作成手法 研修のよかの最新機能とツール 研修関連に知識 情報とキュリティ監査契約手法 情報セキュリティ監査実施手法	0	0	0		0		0						0		
	\$150040020 \$150060010 \$150060020 \$150070010 \$150080020 \$150080020 \$150080020 \$150100010 \$150100020 \$150110010 \$150110020 \$150110020 \$150110040 \$150110050 \$150120010 \$150120010 \$150120010 \$150120010 \$150120020 \$150120020		(交接活動) 真産管理手法 (交接活動) ファシリティマネジメント手法 (交接活動) 早業機械計画 (交接活動) システム監査手法 (交接活動) 標準化・再利用手法 (交接活動) 人材育成・教育・研修	内部統制 興産管理に関する手法 知時興度の管理活用手法 ファシリティマネジメント 8.CY確定手法 火薬対策管理手法 システム監査 ソフトウェアボンジニアリングの標準化手法 ソフトウェアエアンジニアリングの標準化手法 大利育成管理手法 教育マテリアル設計・作成手法 耕能のための刷新機能とツール 研修でエュリティ監査実施計画策定手法 情報セキュリティ監査実施計画策定手法 情報セキュリティ監査実施計画策定手法	0 0 0	0	0		0 0 0 0	0	0					0	0		
15150130030   15150130040   15150130404	\$150040020 \$150060020 \$150060020 \$150060020 \$150070010 \$150080010 \$150080010 \$150100010 \$150100020 \$150110010 \$150110020 \$150110020 \$150110040 \$150110050 \$150120010 \$150120020 \$150120020 \$150120040 \$150120040 \$150120060		(交援活動) 真魔管理手法 (交援活動) ファシリティマネジメント手法 (交援活動) 早業機械計画 (交援活動) システム監査手法 (交援活動) 標準化・再利用手法 (交援活動) 人材育成・教育・研修 (交援活動) 情報セキュリティ	内部統制 興度管理に関する手法 知時角度の管理活用手法 ファシリティマネジメント BCP確定手法 炎素対策管理手法 システム監管 ソフトウェア開発プロセスの標準化手法 ソフトウェアアンシニアリングの標準化手法 メフトウェアアンシニアリングの標準化手法 大材育成管理手法 装育子法 装育子法 装育・大法 研修のための最新機器とツール 研修設置打知識 情報セキュリティ監管実施計画策定手法 情報セキュリティ監管実施計画策定手法 情報セキュリティ監管実施計画策定手法 情報セキュリティ監管変換手法 情報セキュリティ監管変換手法 情報セキュリティ監管変換手法 情報セキュリティ監管変換手法	0 0 0	0 0	0		0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0	0		0				0 0 0 0 0 0		
S150130040	\$150040020 \$150060020 \$150060020 \$150070010 \$150080010 \$150080010 \$150100010 \$150100020 \$150100020 \$150110010 \$150110020 \$150110030 \$150110040 \$150120020 \$150120020 \$150120020 \$150120030 \$150120030 \$150120040 \$150120060 \$150120060 \$150120060		(交援活動) 真魔管理手法 (交援活動) ファシリティマネジメント手法 (交援活動) 早業機械計画 (交援活動) システム監査手法 (交援活動) 標準化・再利用手法 (交援活動) 人材育成・教育・研修 (交援活動) 情報セキュリティ	内部統制 興産管理に関する手法 知時資産の管理活用手法 ファシリティマネジメント BCP報定手法 ジステム監管 ソフトウェア開発プロセスの標準化手法 ソフトウェアエンジニアリングの標準化手法 メフトウェアエンジニアリングの標準化手法 大材育な管理手法 教育子法 研修のための最新機器とツール 研修関連IT知識 情報セキュリティ監査製刷手法 情報セキュリティ監査製刷手法 情報セキュリティ監査製刷手法 情報セキュリティ監査製刷手法 情報セキュリティ監査製用手法 情報セキュリティがより一角変更活	0 0 0	0 0 0	0		0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0	0		0				0 0 0 0 0 0		
S210010010   アクノロジ	\$150040020 \$150060010 \$150060020 \$150060020 \$150070010 \$150080010 \$150080020 \$150080020 \$15010010 \$15010020 \$150110020 \$150110030 \$150110040 \$150110040 \$150110040 \$150120020 \$150120030 \$150120030 \$150120020 \$150120030 \$150120040 \$150120040 \$150120040 \$150120040 \$150120040 \$150120040 \$150120050 \$150120050 \$150120050 \$150120050		(交援活動) 真魔管理手法 (交援活動) ファシリティマネジメント手法 (交援活動) 早業機械計画 (交援活動) システム監査手法 (交援活動) 標準化・再利用手法 (交援活動) 人材育成・教育・研修 (交援活動) 情報セキュリティ	内部統制 病監管理に関する手法 知的資産の管理活用手法 ファシリティマネジメント BCP確定手法 メ高対策管理手法 システム監管 ソフトウェア研究プロセスの標準化手法 ソフトウェアエンシニアリングの標準化手法 大人育成監管手法 教育マテリアル設計・作成手法 教育マテリアル設計・作成手法 研修の上のよの最新機能とツール 研修関連正知識 情報セキュリティ監査契約手法 情報セキュリティ監査契約手法 情報セキュリティ監査契約手法 情報セキュリティ監査要用手法 活動セキュリティ監査要用手法 情報セキュリティがリシー策定手法 協能の管理手法 に多ネスソリューション変更管理手法	0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0	0		0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0	0		0				0 0 0 0 0 0		
S210010020   S210010020   S210010040   S210010050   S210010060   S210010070   S210010060   S210010070   S210010070   S210010060   S210010070   S210010070   S210010070   S210010070   S210010080   S210010070   S210010070   S210010090   S210010090   S210010090   S210010090   S210010090   S210010090   S2100100100   S2100100100   S2100100100   S210010100   S210010100   S210020010	\$150040020 \$150060010 \$150060020 \$150070010 \$150080020 \$150080020 \$150080020 \$150080020 \$150100010 \$15010020 \$150110020 \$150110020 \$150110030 \$150110040 \$150120010 \$150120010 \$150120020 \$150120040 \$150120040 \$150120050 \$150120060 \$150130010 \$150130020 \$150130020 \$150130020 \$150130020 \$150130020 \$150130020 \$150130020		(交援活動) 真魔管理手法 (交援活動) ファシリティマネジメント手法 (交援活動) 早業機械計画 (交援活動) システム監査手法 (交援活動) 標準化・再利用手法 (交援活動) 人材育成・教育・研修 (交援活動) 情報セキュリティ	内部統制 興度管理に関する手法 知時異常の諸理活用手法 ファシリティマネジメント SCや落定手法 火薬対策管理手法 システム監管 ソフトウェア間外プロセスの標準化手法 ソフトウェアコンジニアリングの標準化手法 メフトウェアエンジニアリングの標準化手法 大利育成管理手法 教育マテリアル設計・作成手法 研修のための最新機器とツール 研修関連コリティ監査契約手法 情報セキュリティ監査契約手法 情報セキュリティ監査表別手法 情報セキュリティ監査表別手法 情報セキュリティ監査表別手法 情報セキュリティ監査表別手法 情報セキュリティ監査表別手法 情報セキュリティエリシー策定手法 返録の管理手法 とシネスアリンニーション変要管理手法 ソリューションを優勢測定手法	0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0	0		0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0	0		0				0 0 0 0 0 0		
S210010030   S210010040   S210010050   S210010050   S210010050   S210010070   S210010100   S210010070   S210010100   S210020010   S	\$150040020 \$150060010 \$150060020 \$150060020 \$150070010 \$150080020 \$150080020 \$150080020 \$150080020 \$150100010 \$150100020 \$150110010 \$150110020 \$150110040 \$150110050 \$150120010 \$150120010 \$150120010 \$150120010 \$150120000 \$150120000 \$150120000 \$150120000 \$150120000 \$1501300000 \$1501300000 \$1501300000 \$1501300000 \$1501300000 \$1501300000 \$1501300000 \$1501300000 \$1501300000	-	(交接活動) 真産管理手法 (支接活動) ファシリティマネジメント手法 (支接活動) 早業継続計画 (支援活動) システム監査手法 (支援活動) 標準化・再利用手法 (支援活動) (情報セキュリティ (支援活動) 情報セキュリティ (支援活動) 手エンジマネジメント手法	内部統制 興産管理に関する手法 知時興度の指理活用手法 ファシリティマネジメント 尼の確定手法 炎ステム監査 ソントウェア開発プロセスの標準化手法 ソフトウェア開発プロセスの標準化手法 ソフトウェアエアリングの標準化手法 メフトウェアエアリングの標準化手法 大育成管理手法 教育マテリアル設計・作成手法 研修のための最新機器とツール 研修関連する場合 構能セキュリティ監査実施計画策定手法 情報セキュリティ監査実施計画策定手法 情報セキュリティ監査意見形成手法 情報セキュリティ監査意見形成手法 情報セキュリティ監査意見形成手法 りスク分析手法 情報セキュリティエの意見見形成手法 リスク分析手法 情報セキュリティエの意見見形成手法 リスク分析手法	0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0	0 0 0		0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0			0				0 0 0 0 0 0		0
S210010040   S210010050   S210010050   S210010050   S210010050   S210010050   S210010050   S210010070   S210010070   S210010070   S210010050   S210010050   S210010050   S210010050   S21001000   S21001000   S21001000   S210010100   S210010100   S210010100   S210010100   S210010100   S210010100   S210010100   S210010100   S210020010   S210	\$150040020 \$150060020 \$150060020 \$150060020 \$150070010 \$150080020 \$150080020 \$150090010 \$150100010 \$150100020 \$150110010 \$150110020 \$150110040 \$150110050 \$150120010 \$150120020 \$150120020 \$150120020 \$150120020 \$150120020 \$150120020 \$150120020 \$150120020 \$150120020 \$150120020 \$150120020 \$150120020 \$150120020 \$150120020 \$150120020 \$150120020 \$150120020 \$150120020 \$150120020 \$150130010 \$150130010 \$150130020 \$150130020	-	(交接活動) 真産管理手法 (支接活動) ファシリティマネジメント手法 (支接活動) 早業継続計画 (支援活動) システム監査手法 (支援活動) 標準化・再利用手法 (支援活動) (情報セキュリティ (支援活動) 情報セキュリティ (支援活動) 手エンジマネジメント手法	内部統制 興度管理に関する手法 知時異な合理性活用手法 ファシリティマネジメント 80の策定手法 メ東対策管理手法 システム監管 ソフトウェア開発プロセスの標準化手法 ソフトウェアアンジニアリングの標準化手法 大材育成管理手法 教育マテリアル設計・作成手法 研修のための最新機器とツール 研修関連打選組 情報セキュリティ監管契制手法 情報セキュリティ監管実施計画策定手法 情報セキュリティ監管要施計画策定手法 情報セキュリティ監管要施計画策定手法 情報セキュリティ監管要原形成手法 リスク分析手法 情報セキュリティエリシー第定手法 リスク分析手法 協能の管理手法 リスクション修動策主法 ソフトウェアエ学	0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0	0 0		0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0			0				0 0 0 0 0 0		0
S210010050   S210010070   S210010100   S21001010   S210010100   S210010100   S210010100   S210010100   S21001010   S210010100   S210010100   S210010100   S210010100   S21001010   S210010100   S210010000   S2100100000   S21001000000   S2100100000   S21001000000   S21001000000   S2100100000   S2100100000   S2100100000000   S21001000000000   S210010000000	\$150040020 \$150060020 \$150060020 \$150060020 \$150070010 \$150080010 \$150080020 \$150080010 \$150100010 \$150100020 \$150110010 \$150110020 \$150110040 \$150110050 \$150120010 \$150120010 \$150120010 \$150120020 \$150120010 \$150120000 \$150120000 \$1501300000 \$1501300000 \$1501300000 \$1501300000 \$1501300000 \$1501300000 \$1501300000 \$1501300000 \$1501300000 \$1501300000 \$1501300000 \$1501300000 \$1501300000 \$1501300000 \$1501300000 \$1501300000 \$15013000000 \$15013000000 \$15013000000 \$15013000000 \$15013000000 \$150130000000000000000000000000000000000	-	(交接活動) 真産管理手法 (支接活動) ファシリティマネジメント手法 (支接活動) 早業継続計画 (支援活動) システム監査手法 (支援活動) 標準化・再利用手法 (支援活動) (情報セキュリティ (支援活動) 情報セキュリティ (支援活動) 手エンジマネジメント手法	内部統制 興度管理に関する手法 知時異な合理理利用手法 ファシリティマネジメント BCP確定手法 ジステム監管 ソフトウェア開発プロセスの標準化手法 ソフトウェア開発プロセスの標準化手法 ソフトウェアエンシニアリングの標準化手法 大材育成管理手法 教育マテリアル設計・作成手法 研修のための最新機器とツール 研修関連打知機 情報セキュリティ監管実施計画策定手法 情報セキュリティ監管実施計画策定手法 情報セキュリティ監管要則形成手法 情報セキュリティ監管要則形成手法 情報セキュリティ監管要則形成手法 情報セキュリティボリシー発定手法 リスク分析手法 情報セキュリティボリシー発定手法 リスクラムデ維手法 ソフトウェアコンデ維手法 ソフトウェアエ学 ソフトウェア工学	0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0	0 0		0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0			0				0 0 0 0 0 0		0
プログラミング基礎技術	\$150040020 \$150060010 \$150060020 \$150060020 \$150060020 \$150080010 \$150080020 \$150080020 \$150080020 \$150100010 \$15010020 \$15010020 \$150110030 \$150110040 \$150110040 \$150120020 \$150120020 \$150120030 \$150120040 \$150120040 \$150120050 \$150120040 \$150130020 \$150130030 \$150130030 \$150130030 \$150130030 \$150130030 \$150130030 \$150130030 \$150130030 \$150130030 \$150130030 \$150130030 \$150130030 \$150130030 \$150130030 \$150130030 \$150130030	-	(交接活動) 真産管理手法 (支接活動) ファシリティマネジメント手法 (支接活動) 早業継続計画 (支援活動) システム監査手法 (支援活動) 標準化・再利用手法 (支援活動) (情報セキュリティ (支援活動) 情報セキュリティ (支援活動) 手エンジマネジメント手法	内部統制 病監管理に関する手法 知的資産の管理活用手法 ファシリティマネジメント BCP確定手法 炎ステム監管 ジステム監管 ソフトウェア開発プロセスの標準化手法 ソフトウェアエアンンプロックの標準化手法 教育子法 教育マテリアル設計・作成手法 研修のための最新機器とツール 研修配キュリティ監査契約手法 情報セキュリティ監査契約手法 情報セキュリティ監査実施手法 情報セキュリティ監査実施手法 情報セキュリティ監査要形成手法 リスク分析手法 近畿の管理手法 ビジネスツリューション変更管理手法 ソリューションが優新定手法 ソリューションが優新定手法 ソリューションが優等手法 ソフトウェアエア学 ソフトウェアエア学 ソフトウェアエアジニアリングツール・開発技術	0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0	0 0		0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0			0				0 0 0 0 0 0		0
プログラミング	\$150040020 \$150060010 \$150060020 \$150060020 \$150070010 \$150080020 \$150080020 \$150080020 \$150080020 \$150100010 \$150100020 \$150110020 \$150110020 \$150110020 \$150110040 \$150110050 \$150120010 \$150120000 \$150120000 \$150120000 \$150120000 \$150120000 \$150130000	-	(交接活動) 真産管理手法 (支接活動) ファシリティマネジメント手法 (支接活動) 早業継続計画 (支援活動) システム監査手法 (支援活動) 標準化・再利用手法 (支援活動) (情報セキュリティ (支援活動) 情報セキュリティ (支援活動) 手エンジマネジメント手法	内部統制 興奮管理に関する手法 知の角度の管理活用手法 ファシリティマネジメント のCで確定手法 システム監査 ソフトウェア開発プロセスの標準化手法 ソフトウェアエンジニアリングの標準化手法 対すたりエアエンジニアリングの標準化手法 教育マテリアル設計・作成手法 務のための最新機器とツール 研修問道に対域 情報セキュリティ監査契約手法 情報セキュリティ監査契約手法 情報セキュリティ監査実施計画策定手法 情報セキュリティ監査表施計画策定手法 対スクグが手法 活動と主ュリティエロジー発定手法 シストウェアエッジニアリングツール・開発技術 ソフトウェアは要称を ソフトウェア工学 ソフトウェアエンジニアリングツール・開発技術 ソフトウェアは監察を	0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0	0 0 0		0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0			0				0 0 0 0 0 0		0 0 0 0 0
その他の言語	\$150040020 \$150060010 \$150060020 \$150060020 \$150080020 \$150080010 \$150080020 \$150080020 \$150080020 \$150100010 \$150100020 \$150110010 \$150110020 \$150110030 \$150110040 \$150110050 \$150120010 \$150120010 \$150120000 \$150120000 \$150120000 \$150120000 \$1501300000 \$1501300000 \$1501300000 \$1501300000 \$1501300000 \$1501300000 \$1501300000 \$1501300000 \$15013000000 \$150130000000000000000000000000000000000	-	(交接活動) 真産管理手法 (支接活動) ファシリティマネジメント手法 (支接活動) 早業継続計画 (支援活動) システム監査手法 (支援活動) 標準化・再利用手法 (支援活動) (情報セキュリティ (支援活動) 情報セキュリティ (支援活動) 手エンジマネジメント手法	内部統制 興産管理に関する手法 知時興度の管理活用手法 ファシリティマネジメント 8.CY権定手法 システム監査 ソフトウェア開発プロセスの標準化手法 ソフトウェアエンジニアリングの標準化手法 メフトウェアエンジニアリングの標準化手法 教育マテリアル設計・作成手法 研修のための最新機器とツール 研修関連打知識 情報セキュリティ監査契約手法 情報セキュリティ監査契約手法 情報セキュリティ監査表験計劃策定手法 情報セキュリティ監査表験計劃策定手法 情報セキュリティ監査表験計劃策定手法 情報セキュリティ監査表験計劃策定手法 が表している。 は、 リスク分析手法 情報セキュリティボリシー策定手法 とジネスツリューション変質管理手法 ソリューションが維手法 ソフトウェアで標準が ソフトウェアエンジニアリングツール・開発技術 ソフトウェア種談の基礎知識 ソフトウェア種談の基礎知識 ソフトウェア政制の基礎知識	0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0		0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0			0				0 0 0 0 0 0		0 0 0 0 0
オープンソースソフトウェア	\$150040020 \$150060020 \$150060020 \$150060020 \$150080020 \$150080020 \$150080020 \$150080020 \$150080020 \$150090010 \$150100010 \$150100020 \$150110010 \$150110020 \$150110020 \$150110020 \$150120000 \$150120000 \$150120000 \$150120000 \$150120000 \$150120000 \$150120000 \$150120000 \$150120000 \$150120000 \$150120000 \$150120000 \$150120000 \$150120000 \$150120000 \$150120000 \$150120000 \$150120000 \$1501200000 \$1501200000 \$1501200000 \$1501200000 \$15012000000 \$150120000000000000000000000000000000000	-	(交接活動) 真産管理手法 (支接活動) ファシリティマネジメント手法 (支接活動) 早業継続計画 (支援活動) システム監査手法 (支援活動) 標準化・再利用手法 (支援活動) (情報セキュリティ (支援活動) 情報セキュリティ (支援活動) 手エンジマネジメント手法	内部統制 興度管理に関する手法 知時興度の管理活用手法 ファシリティマネジメント 尼の険度手法 炎素対策管理手法 システム監管 ソフトウェアボンシニアリングの標準化手法 ソフトウェアエンシニアリングの標準化手法 サフトウェアエンシニアリングの標準化手法 大材育成管理手法 教育マテリアル設計・作成手法 研修のための最新機器とツール 研修関連丁取録 情報セキュリティ監管実施計画策定手法 情報セキュリティ監管実施計画策定手法 情報セキュリティ監管表施計画策定手法 情報セキュリティ監管表施計画策定手法 情報セキュリティ監管表施計画策定 リスク分析手法 情報セキュリティエリシー策定手法 施島の管理手法 ソフスクサエーションを変質管理手法 ソフェション機能測定手法 ソフェション機能測定手法 ソフトウェア工学 ソフトウェアの標準化 ソフトウェアス構築の基礎知識 ソフトウェア環構の基礎知識 ソフトウェア環構の基礎知識 ソフトウェア環構の基礎知識 ソフトウェアの関計の基礎知識 ソフトウェアの関計の基礎知識 プログラミンク基礎技術	0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0		0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0			0				0 0 0 0 0 0		0 0 0 0 0
マスティング	\$150040020 \$150060020 \$150060020 \$150060020 \$150070010 \$150080020 \$150080020 \$150080020 \$150080020 \$150080020 \$150100010 \$150100020 \$150110010 \$150110020 \$150110020 \$150110040 \$150120020 \$150120020 \$150120020 \$150120040 \$150120040 \$150120050 \$150120060 \$150130010 \$150120060 \$210010010 \$210010020 \$210010020 \$210010020 \$210010020 \$210010020 \$210010020 \$210010020 \$2100100060 \$210010060 \$210010060	-	(交接活動) 真産管理手法 (支接活動) ファシリティマネジメント手法 (支接活動) 早業継続計画 (支援活動) システム監査手法 (支援活動) 標準化・再利用手法 (支援活動) (情報セキュリティ (支援活動) 情報セキュリティ (支援活動) 手エンジマネジメント手法	内部統制 興度管理に関する手法 知時異な合理性活用手法 ファシリティマネジメント 80の策定手法 炎東対策管理手法 システム監管 ソフトウェア開発プロセスの標準化手法 ソフトウェア開発プロセスの標準化手法 メガ育成管理手法 教育マテリアル設計・作成手法 研修のための最新機器とツール 研修関連打選組 情報セキュリティ監管契制手法 情報セキュリティ監管実施計画策定手法 情報セキュリティ監管実施計画策定手法 情報セキュリティ監管実施手法 情報セキュリティ監管実施手法 情報セキュリティ監管要原形成手法 リスク分析手法 情報セキュリティ監管要原形成手法 リスク分析手法 が最近の定理手法 ソフトウェアがより一端定手法 ソフトウェアがより一端定手法 ソフトウェアがまかる確認 ソフトウェアが計りる確認 フトウェアが計りる確認 フトウェアが計りる確認 フトウェアが計りる確認 フログラミング基礎技術 プログラミング基礎技術	0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0		0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0			0				0 0 0 0 0 0		0 0 0 0 0
S210010122   ソフトウェア品質	\$150040020 \$150060010 \$150060020 \$150060020 \$150060020 \$150080010 \$150080020 \$150080020 \$150080020 \$150100010 \$150100020 \$150110020 \$150110030 \$150110040 \$150110040 \$150110050 \$150120020 \$150120020 \$150120020 \$150120000 \$150120000 \$150120000 \$2100100000 \$2100100000 \$2100100000 \$2100100000 \$2100100000 \$2100100000 \$2100100000 \$2100100000 \$2100100000 \$2100100000 \$2100100000 \$2100100000 \$2100100000 \$2100100000 \$2100100000 \$2100100000 \$2100100000 \$2100100000 \$2100100000	-	(交接活動) 真産管理手法 (支接活動) ファシリティマネジメント手法 (支接活動) 早業継続計画 (支援活動) システム監査手法 (支援活動) 標準化・再利用手法 (支援活動) (情報セキュリティ (支援活動) 情報セキュリティ (支援活動) 手エンジマネジメント手法	内部統制 病監管型に関する手法 知的資産の管理活用手法 ファシリティマネジメント BCP廃走手法 災害対策管理手法 システム監督 ソフトウェア開発プロセスの標準化手法 ソフトウェア開発プロセスの標準化手法 大人育成監管手法 教育子法 教育デ法 教育・シール 研修型は、10月 大会直旋的手法 情報セキュリティ監査契約手法 情報セキュリティ監査実施計画策定手法 情報セキュリティ監査実施計画策定手法 情報セキュリティ監査要形成手法 は、20月 大会を必要が手法 情報セキュリティがシー策定手法 以スク分析手法 情報セキュリティがシー策定手法 シスクソリューションを変更管理手法 ソリューションは優却定手法 ソリューションは一部で表示 ソフトウェア工学 ソフトウェアは乗びを受加減 ソフトウェア機応を提出 プログラミングを受ける プログラミング プログラミング プログラミング プログラミング プログラミング プログラミング プログラミング プログラミング プログラミング プログラミング プログラミング プログラミング	0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0		0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0			0				0 0 0 0 0 0		0 0 0 0 0 0
SZ10020010   テクノロジ	\$150040020 \$150060010 \$150060020 \$150060020 \$150080010 \$150080010 \$150080020 \$150080010 \$150080020 \$150090010 \$150100020 \$15010020 \$150110020 \$150110020 \$150110040 \$150110040 \$150110050 \$150120020 \$150120020 \$150120000 \$150120000 \$1501300000 \$1501300000 \$15013000000 \$1501000000 \$1501000000 \$1501000000 \$15010000000 \$15010000000 \$15010000000000	-	(交接活動) 真産管理手法 (支接活動) ファシリティマネジメント手法 (支接活動) 早業継続計画 (支援活動) システム監査手法 (支援活動) 標準化・再利用手法 (支援活動) (情報セキュリティ (支援活動) 情報セキュリティ (支援活動) 手エンジマネジメント手法	内部統制 興奮管理に関する手法 知時真産の管理活用手法 ファシリティマネジメント SCY確定手法 システム監管 ソフトウェア開発プロセスの標準化手法 ソフトウェアエンジニアリングの標準化手法 教育マテリアル設計・作成手法 競育マテリアル設計・作成手法 研修のための最新機器とツール 研修関連打取職 情報セキュリティ監査契約手法 情報セキュリティ監査実施計画策定手法 情報セキュリティ監査実施手法 情報セキュリティ監査要施手法 以スク分析手法 にジネスソリューション変更管理手法 ソリューションが修手法 ソフトウェアエアリングツール・開発技術 ソフトウェアエア・アリングツール・開発技術 ソフトウェア構築の基礎知識 ソフトウェア構築の基礎知識 ソフトウェア構築の基礎知識 プログラミング基礎技術 ブログラミング ブログラム書語 その他の書語	0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0		0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0			0				0 0 0 0 0 0		0 0 0 0 0 0
5210020020     システム開発のアプローチ     0     ○       5210020030     ソフトウェア専作定員     0     ○       5210020040     ソフトウェア方式設計・ソフトウェア詳細設計     0     ○       5210020050     アプリケーション方式設計手法     0     ○	\$150040020 \$150060010 \$150060020 \$150060020 \$150080020 \$150080010 \$150080020 \$150080020 \$150080020 \$150080020 \$150100010 \$150100020 \$150110020 \$150110020 \$150110020 \$150110020 \$150110040 \$150110050 \$150120040 \$150120040 \$150120040 \$150120040 \$150120050 \$1501300100000 \$150100000000000000000000000000		(交接活動) 真産管理手法 (支接活動) ファシリティマネジメント手法 (支接活動) 早業継続計画 (支援活動) システム監査手法 (支援活動) 標準化・再利用手法 (支援活動) (情報セキュリティ (支援活動) 情報セキュリティ (支援活動) 手エンジマネジメント手法	内部統制 興度管理に関する手法 知時角度の管理活用手法 ファシリティマネジメント SCY権定手法 システム監査 ソフトウェア開発プロセスの標準化手法 ソフトウェアエンジニアリングの標準化手法 大有成管理手法 教育マテリアル設計・作成手法 研修のための最新機器とツール 研修関立コリティ監査契約手法 情報セキュリティ監査契約手法 情報セキュリティ監査表別手法 情報セキュリティ監査表別手法 情報セキュリティ監査表別手法 技術をなコリティ監査表別手法 が展化キュリティ監査表別手法 が展化キュリティ監査表別手法 リンスクが手法 情報セキュリティエリシー境定手法 ソフトウェアアエンジニアリングツール・開発技術 ソフトウェアエアンジニアリングツール・開発技術 ソフトウェアは表別を認知協 ソフトウェアは表別を認知協 ソフトウェアは表別を認知協 ソフトウェアは表別を認知協 ソフトウェアは表別を認知協 フログラミング  プログラミング  プログラニを請 その他の書語 オープンソースソフトウェア	0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0		0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0			0				0 0 0 0 0 0		0 0 0 0 0 0
S210020030	\$150040020 \$150060020 \$150060020 \$150060020 \$150080020 \$150080020 \$150080020 \$150080020 \$150080020 \$150080020 \$150100020 \$150100020 \$150110020 \$150110020 \$150110020 \$150110020 \$150110020 \$150110020 \$150120010 \$150120010 \$150120040 \$150120040 \$150120040 \$150120060 \$150120060 \$150120060 \$210010010 \$210010010 \$210010000		(交接活動) 真産管理手法 (支接活動) ファシリティマネジメント手法 (支接活動) 早業継続計画 (支援活動) システム監査手法 (支援活動) 標準化・再利用手法 (支援活動) (情報セキュリティ (支援活動) 情報セキュリティ (支援活動) 手エンジマネジメント手法	内部統制  真監管理に関する手法  知時真定の管理活用手法  ファシリティマネジメント  尼の除度手法  炎素対策管理手法  システム監査  ソフトウェア開発プロセスの標準化手法  ソフトウェアアエンシニアリングの標準化手法  大材育成管理手法  教育マテリアル設計・作成手法  研修のための最新機器とツール  研修しための最新機器とツール  研修したもの最新機器とツール  研修したコリティ監査実施計画策定手法  情報セキュリティ監査実施手法  情報セキュリティ監査実施手法  情報セキュリティ監査意恵手法  情報セキュリティ監査意見形成手法  リスク分析手法  情報セキュリティ監査意見形成手法  リスク分析手法  情報セキュリティエロを実施  立の分析手法  がリントウェアはクリューション変音管理手法  ソフトウェアはクリューションが要音法  ソフトウェアは関係の基礎知識  ソフトウェアは構築の基礎知識  フログラミング  ブログラミング  ブログラミング  ブログラミング  ブログラミング  ブログラミング  ブログラミング  アスティング	0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0		0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0			0				0 0 0 0 0 0		0 0 0 0 0
\$210020040         ソフトウェア方式設計・ソフトウェア評細設計         0         ○           \$210020050         アプリケーション方式設計手法         0         ○	\$150040020 \$150060020 \$150060020 \$150060020 \$150060020 \$150080020 \$150080020 \$150080020 \$150080020 \$150000020 \$150100010 \$150100020 \$150110020 \$150110020 \$150110020 \$150110020 \$150120020 \$150120020 \$150120020 \$150120020 \$150120020 \$150120000 \$150120000 \$150120000 \$210010000 \$210010000 \$210010000 \$210010000 \$210010000 \$2100100000	・クノロシ	(交援活動) 真産管理手法 (交援活動) ファシリティマネジメント手法 (交援活動) 早業継続計画 (交援活動) システム監査手法 (交援活動) 標準化・再利用手法 (交援活動) (情報セキュリティ (交援活動) 情報セキュリティ (交援活動) アエンジマネジメント手法	内部統制  真産管理に関する手法  知時異な合理準活用手法 ファシリティマネジメント  尼の険度手法 义素対策管理手法 システム監管 ソフトウェアポーシニアリングの標準化手法 ソフトウェアエアンシニアリングの標準化手法 教育マテリアル設計・作成手法 誘導のための最新機器とツール 研修関連TXI級 情報セキュリティ監査契約手法 情報セキュリティ監査規制計画策定手法 情報セキュリティ監査規制計画策定手法 情報セキュリティ監査規制計画策定 情報セキュリティ監査規制計画策定 は、リスク分析手法 情報セキュリティ監査規制計画策定 は、リスク分析手法 情報セキュリティ監査規則を法 リスク分析手法 情報セキュリティ監査規則を法 リスク分析手法 情報セキュリティエリシー第定手法 リスク分析手法 情報セキュリティエリシー第定手法 リスク分析手法 情報セキュリティエリシー報定手法 リスク分析手法 情報セキュリティエリシーを変更管理手法 ソフトウェアはリューション発電手法 ソフトウェアは関連を認知施 ソフトウェアは関連を認知施 フログラミング フログランニ コースションスリントウェア テスティング ソフトウェアの機関	0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0		0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0			0				0 0 0 0 0 0		0 0 0 0 0 0 0 0
S210020050   アブリケーション方式設計手法	\$150040020 \$150060010 \$150060020 \$150060020 \$150080010 \$150080010 \$150080020 \$150080020 \$150080010 \$150100010 \$150100020 \$150110020 \$150110020 \$150110020 \$150110040 \$150110050 \$150120020 \$150120000 \$150120000 \$150120000 \$150120000 \$150120000 \$150120000 \$150120000 \$150120000 \$150120000 \$150120000 \$150120000 \$150120000 \$150120000 \$150120000 \$150120000 \$150120000 \$150120000 \$1501200000 \$1501200000 \$1501200000 \$15012000000 \$150120000000000000000000000000000000000	・クノロシ	(交援活動) 真産管理手法 (交援活動) ファシリティマネジメント手法 (交援活動) 早業継続計画 (交援活動) システム監査手法 (交援活動) 標準化・再利用手法 (交援活動) (情報セキュリティ (交援活動) 情報セキュリティ (交援活動) アエンジマネジメント手法	内部統制 病監管型に関する手法 知的資産の管理活用手法 ファシリティマネジメント SCP構定手法 メステム監管 ソフトウェア開発プロセスの標準化手法 ソフトウェア開発プロセスの標準化手法 メフトウェアエアンシニアリングの標準化手法 教育マテリアル設計・作成手法 新母のための最新機器とツール 研修関連IT知識 情報セキュリティ監査契約手法 情報セキュリティ監査契約手法 情報セキュリティ監査実施手法 情報セキュリティ監査要用主法 技工・ションを変更管理手法 リスク分析手法 医島の管理手法 ビジネスソリューション変更管理手法 ソリニーションが優新技法 メフトウェアア学 ソフトウェアの標準化 ソフトウェアア学 ソフトウェアの標準化 ソフトウェアが基礎があ プログラミング プログラミング プログラミング プログラミング プログラミング プログラミング プログラミング プログラミング プログラエアメリン・フェア メステム開発の概念と方法論 システム開発の概念と方法論	0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0		0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0				0				0 0 0 0 0 0		0 0 0 0 0 0 0 0 0
	\$150040020 \$150060010 \$150060020 \$150060020 \$150080020 \$150080010 \$150080020 \$150080020 \$150080020 \$150080020 \$150100010 \$150100020 \$150110020 \$150110020 \$150110020 \$150110040 \$150110050 \$150120040 \$150120040 \$150120040 \$150120040 \$150120040 \$150120040 \$150120060 \$1501200000 \$15012000000 \$15012000000 \$150120000000000000000000000000000000000	・クノロシ	(交援活動) 真産管理手法 (交援活動) ファシリティマネジメント手法 (交援活動) 早業継続計画 (交援活動) システム監査手法 (交援活動) 標準化・再利用手法 (交援活動) (情報セキュリティ (交援活動) 情報セキュリティ (交援活動) アエンジマネジメント手法	内部統制 興奮管理に関する手法 知時興度の管理活用手法 ファシリティマネジメント SCY権定手法 火素対策管理手法 システム監管 ソフトウェア開発プロセスの標準化手法 対フトウェアエンジニアリングの標準化手法 教育マテリアル設計・作成手法 務館マテリアル設計・作成手法 務館でキュリティ監査契約手法 情報セキュリティ監査契約手法 情報セキュリティ監査実施計画策定手法 規範となったが最終計画策定手法 規定のが参手法 大型・企業を受験を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を	0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0			0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0				0				0 0 0 0 0 0		0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
SZ100Z0060	\$150040020 \$150060010 \$150060020 \$150060020 \$150080010 \$150080010 \$150080020 \$150080020 \$150080020 \$150080020 \$150100010 \$150100020 \$150110010 \$150110020 \$150110040 \$150110050 \$150120010 \$150120010 \$150120000 \$150120000 \$150120000 \$150120000 \$210010010 \$210010010 \$210010000	・クノロシ	(交援活動) 真産管理手法 (交援活動) ファシリティマネジメント手法 (交援活動) 早業継続計画 (交援活動) システム監査手法 (交援活動) 標準化・再利用手法 (交援活動) (情報セキュリティ (交援活動) 情報セキュリティ (交援活動) アエンジマネジメント手法	内部統制	0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0			0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0			0				0 0 0 0 0 0		0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
	S150040020	・クノロシ	(交援活動) 真産管理手法 (交援活動) ファシリティマネジメント手法 (交援活動) 早業継続計画 (交援活動) システム監査手法 (交援活動) 標準化・再利用手法 (交援活動) (情報セキュリティ (交援活動) 情報セキュリティ (交援活動) アエンジマネジメント手法	内部統制 真監管理に関する手法 知り両なの管理活用手法 ファシリティマネジメント 尼の除度手法 炎ステム監査 ソントウェア開発プロセスの標準化手法 ソフトウェアアエンシニアリングの標準化手法 ソフトウェアエアエンシニアリングの標準化手法 大材育成管理手法 教育マテリアル設計・作成手法 研修のための最新機器とツール 研修したコリティ監査実施計画策定手法 情報セキュリティ監査実施計画策定手法 情報セキュリティ監査実施計画策定手法 情報セキュリティ監査意見形成手法 技術をセキュリティエ登意見形成手法 技術をセキュリティエ登を表施手法 情報セキュリティエ登を表施手法 でをススソリューション変管理手法 ソフトウェア工学 ソフトウェアのエアエ学 ソフトウェアは縁を疑知施 ソフトウェア環線が基礎知識 ソフトウェア環線が基礎知識 ソフトウェア環線が基礎知識 フログラミング ブログラミング ブログラミング ブログラミング ブログラミンの監督 ステム開発の概念と方法論 システム関発の形式を発生を発生を発生を発生を発生を発生を発生を発生を発生を発生を発生を発生を発生を	0 0 0 0 0 0 0 0	0 0 0			0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	0			0				0 0 0 0 0 0		0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0

5210020070			リアルタイムシステム設計		0			0					
5210020080			ソフトウェア開発のフォールトトレランス		0			0					
210020090			ソフトウェア構築		0			0					
210020100			ソフトウェア結合・ソフトウェア適格性確認テスト		0			0					
210020110			受入れ支援		0	0		0					
210020120			開発ツール		0	0							
210020130	テクノロジ		再利用のための構築構築品質		0	0		0		0		0	
5210020140 5210020150			<b>神</b> 栄命員 テスティングツール		0	0		0		- 0		0	
5210020150			セキュアプログラミング技法	0	0	0		0				-	
5210020170			セキュアプログラミング技法(データベース)	0	0	0		0					•
210030010	テクノロジ	(システム) ソフトウェアの利用技術	アプリケーション計画	_	0			_					•
5210030020			既存ソフトウェアの把握技法		0								1
5210030030			ソフトウェアの進化や保守		0			0					
5210030040			業務バッケージ最新動向		0								1
210030050			インテリジェントシステム		0								1
210040010		(システム) Webシステムの基礎技術	Webシステムとその技術		0								
210040020			サーバ技術		0								
210040030			インターネットアプリケーション基盤技術		0								
210040040			アプリケーションサービス		0								
5210040050			アブリケーション実行方式		0								
210050010		(システム) Webシステムの構築技術	Webアプリケーション技術		0								
5210050020			分散コンピューティング開発環境		0								
210060010		(システム) Webシステムの基礎技術	Webシステムとその技術		0								
5210070010		(システム) データベースの基礎技術	データベース		0								
5210070020			リレーショナルモデル ニ ロベ ファナ		0								
210070030			データベース方式		0								
5210070040 5210070050			データ操作 トランザクション処理		0								
5210070050			トランサクション処理 SQL		0								
5210070080			情報管理		0								
5210080010		(システム) データベースの構築技術	データベースの要件定義		0								
5210080020			データベース設計		0								
5210080030			テータベースマネシメントシステム (DBMS) の選		0								1
5210080040			定・導入 データベースシステムの受け入れ		0								
5210080050			データハースマインメントンステム (DBMS) ハの夫 若とテスト		0								
5210080060			データベース開発における重要技術		0								
5210090010		(システム) データベースの利用技術	データのオペレーション管理技術		0								
5210090020			データのセキュリティ管理技術		0								
5210090030			データベースシステム管理		0								
5210090040			データベース運用技術		0								
5210090050			データベース運用設計		0								
5210090060			データアクセスサービス設計技術		0								
5210090070			データクオリティ管理技術		0								
5210090080 5210090090			データと情報の管理 データベース応用		0								
5210090090			データベース関連製品の利用技術		0								1
5210090110			データベースの周辺技術		0								1
5210090120			データベース診断技術とチューニング技術		0								1
5210090130			データ移行		0								
5210090140			データ移行設計		0								
5210090150			データ統合サービス設計技術		0								
5210090160			マスタデータ管理技術		0								
5210090170			ドキュメントとコンテンツ管理技術		0								
5210090180			情報製品の設計技術		0								
5210090190			データ照会・加工・クレンジング技術		0								
5210090200			データマイニングツールの利用技術		0								
5210100010		(システム) ブラットフォームの基礎技術	オペレーティングシステム		0								
5210100020			ミドルウェア		0								
5210100030 5210110010		(S:7=/s) 7===+ collection	ブラットフォーム技術		0								
5210110010		(システム) ブラットフォームの構築技術	ITアーキテクチャ (ソフトウェア) ブラットフォーム実装技術		0								
5210110020			ナ通基盤としてのブラットフォーム設計構築		0								
5210110030		(システム) ブラットフォームの利用技術	システムブラットフォームの受け入れ		0								
5210120020			システム診断技術と障害対策技術		0								
5210120030			ブラットフォームシステム管理		0								
5210120040			製品知識(ブラットフォーム)		0								
5210130010		(システム) ハードウェアの基礎技術	ハードウェア		0								
5210130020			製品知識基礎										
5210140010		(システム) ハードウェアの構築技術	ITアーキテクチャ(ハードウェア)		0								
5210140020			VLSIの設計および製造										
5210150010		(システム) ハードウェアの利用技術	サーバ配置手法										
5210150020		(	ストレージ技術										
210160010		(システム) ネットワークの基礎技術	ネットワーク	0	0		0	0		0			
5210160020			ネットワークコンピューティング	0	0		0	0		0			
5210160030			ネットワークシステムの技術動向	0	0		0	0		0			
5210160040			ネットワーク標準	0	0		0	0		0			
5210160050 5210160060			ネットワーク方式 通信プロトコル	0	0		0	0		0			
5210160060 5210160070			通信プロトコルデータ通信と制御	U	U		0	0		0			
5210160070		(システム) ネットワークの構築技術	ァーダ連信と制御 ネットワークシステムの要件定義				0	0		0			
5210170010		CALA SANDRIXIII	ネットワークシステムの安什足戦										
5210170020			ネットワークシステムの実装技術										
5210170040			ネットワークシステムの導入と移行										
5210170050			ネットワークシステムの受け入れ										
			ネットワークシステムの運用・保守・管理										
210170060			ホットラーランステムの連用・休り・音性										

	1							ı	ı							
S210180020		ネットワーク応用		0			0				0				_	
S210180030 S210180040		ネットワーク製品知識 業界固有のセキュリティ要件、事例	0	0	0		0	0			0			0	-	_
S210180040 S210180050		ネットワークシステムの評価		0	0		0	0			0			0	-	-
S210180060		テレコミュニケーション		0											_	-
5210190010	(システム) クラワトコンモューティングの墓	クラウドコンピューティング基礎		0	0		0	0			0				-	0
5210200010	砂技術 (システム) クラワトコンピューティングの構	クラウドデータベース技術		0	0										_	0
5210200020	築技術	クラウド構築技術		0	0										_	0
5210200030		クラウドアブリケーション実装技術		0	0											0
S210200040		仮想マシンゲストのセキュリティ			0	0	0	0			0	0	0	0		0
S210210010	(システム) グラワトコンヒューティングの利 用技術	インタークラウド技術			0		0	0			0					0
5210210020	/D)XM	クラウドコンピューティング利用		0	0		0	0			0					0
S210210030		クラウドシステムの監視技術		0	0		0	0			0					0
S220010010	(開発) システムアーキテクティング技術	システム要件定義	0	0	0		0	0			0					0
S220010020		システムインテグレーションとアーキテクチャ		0	0		0	0			0					
S220010030		アプリケーション共通基盤要件定義手法		0	0			0			0					
S220010040		アプリケーション共通基盤設計手法		0	0										_	
S220010050		IT基盤構築プロセス		0	0			0			0					0
S220010060		システム間連携技術		0	0										_	
S220010070 S220010080		システム方式設計		0	0										_	0
S220010080 S220010090		システム結合・システム適格性確認テスト 導入			0										_	
S220010090 S220010100		オブジェクト指向技術		0	0										_	_
S220010110		ファイルシステム			0										-	
S220010110		フレームワーク要素技術			0										-	-
S220010120 S220010130		レガシーマイグレーション技術														
S220020010	(開発) システム開発管理技術	開発プロセス・手法		0	0											
S220020020		開発環境管理		0	0											
S220020030		知的財産適用管理			0											
5220020040		構成管理・変更管理			0											
S230010010	(保守・運用) 11ワーこ人マインメント業務官 理技術	ITサービスマネジメントの業務フロー分析														
S230010020		運用業務管理システムの運用管理														
S230010030		運用業務管理システムの導入・設定														
S230020010	(保守・運用) ITサービスオペレーション技術	サービスデリバリ														٥
S230020020		業務システムオペレーション													_	0
S230020030		システム運用(オベレーション)													_	0
5230020040		ジョブスケジュール													_	0
S230020050		障害管理														
S230020060		帳票デリバリ													_	
5230020070		媒体管理													_	
S230020080		システムの監視						0			0	0			_	0
S230020090	(日ウ・澤田) シフェル日ウ・澤田・徳田	稼働状況管理 80年8月日						0			0				_	0
S230030010 S230030020	(保守・運用) システム保守・運用・評価	移行設計移行			0						0				_	0
S230030020		ブラットフォーム移行設計			0						0				_	0
S230030040		ブラットフォーム移行			0						0				_	0
S230030050		アプリケーションシステムの受け入れ			0			0			0				_	0
5230030060		システム運用管理要件定義		0	0										_	_
S230030070		システム運用管理設計		0	0											
S230030080		システム運用方式技法		0	0		0	0			0	0				0
S230030090		システムの投資評価技法		0	0											
S230030100		システム管理計画		0	0		0	0			0	0				0
S230030110		システム管理技術		0	0		0	0			0	0				0
S230030120		システム保守基準		0	0			0			0					0
S230030130		運行管理			0						0				_	0
S230030140		システム管理製品			0		0	0		0	0	0				0
S230030150		運用管理ソフト製品					0	0		0	0	0				0
S230030160		連用システムの構築					_	-			0	_				0
S230030170 S230030180		運用システムの改善 運用に関するシステム評価					0	0			0	0			_	0
S230030180 S230030190		理用に関するシステム評価 性能管理			0		0				0				_	0
5230030190		障害時運用方式	0	0	0		0			0	0	0		0	_	0
S230030210		災害対策	0	0	0		0			0	0	0		0		0
S230030220		構成管理			0						0					0
S230030230		保守技術			0			0		0	0					0
S230030240		メンテナンス			0			0		0	0					0
5230030250		保守・廃棄								0	0					0
S230040010	(保守・運用) 障害修理技術	障害状況把握・原因特定														
S230040020		障害コール受付														
S230040030		処置・修復作業の実践・動作検証														
S230050010	(保守・運用) 施工実務技術	施工実務手法														
S230050020		工程・安全・環境管理														
S230050030	(Rd 3m) =- 11 (0144)	ファシリティ関連工事														
S230060010	(保守・運用) ファシリティ設計技術	ファシリティマネジメント技術問題解決技法														
S230060020 S230060030		建築の基礎知識と建築用製図 (CAD) 基礎知識 環境対策														
S230060030 S230060040		環境対策 信頼性、可用性、保守性		0			0				0					
S230060040 S230060050		個類性、可用性、保守性 耐震安全確保		0			0				0					
S230060050 S230060060		物理ネットワーク(通信ネットワーク)の設計		0			0				0					
S230060070		防災防犯設備設計		0			0				0					
5230060080		施工設計・計画														-
S230060090		コスト積算														
S230060100		品質管理の知識		0			0				0					
S230070010	(保守・運用) サボートセンター基盤技術	インシデント管理システム	0	0	0		0		0	0	0	0		0		
S230070020		コールトラッキングシステム														
S230070030		コンピュータテレフォニー														
S240010010	非機能要件(可用性、性能・拡張性)	非機能要件の基礎		0	0			0			0			0		0
3240010010																

S240010020			負荷分散と可用性の設計		0	0						0				
S240010030			システム信頼性、性能設計		0	0						0				
S240010040			高信頼性システムの設計		0	0										
S240010050			データベースシステムの信頼性設計		0	0										
S240020010		(非機能要件) セキュリティの基礎技術	情報セキュリティ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
S240020020			情報保証と情報セキュリティ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
S240020030			情報倫理とセキュリティ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
S240020040			セキュリティ・アーキテクチャ技術	0	0	0	0	0	0	_		0	0	0		0
				0	0	0	•	•		0	0	0	_	0		0
S240020050			アブリケーションセキュリティ						0	0			0	1		
S240020060			情報ブラットフォームのセキュリティ技術	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0		0
S240020070			ネットワークのセキュリティリスク	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
S240020080			暗号技術	0	0	0	0	0	0			0	0	0		0
S240020090			セキュリティと個人情報	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
S240020100			保証、信用、信頼のメカニズム	0	0	0		0				0	0	0	0	0
S240020110			セキュリティ技術の理解と活用	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0		0
S240030010		(非機能要件) セキュリティの構築技術	セキュリティ方針の策定	0	0	0		0	0			0	0	0		0
S240030020		0,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1,1	セキュリティ対策基準の策定	0	0	0	0	0	0			0	0	0		0
						-	_		_							
S240030030			情報セキュリティ対策	0	0	0	0	0	0			0	0	0	0	0
S240030040			セキュリティ実装技術		0	0	0	0	0			0		0		0
S240030050			セキュリティシステムの計画策定	0		0	0	0	0			0	0	0		0
S240030060			セキュリティシステムの要件定義	0	0	0	0	0	0			0	0	0		0
S240030070			セキュリティシステムの設計		0	0	0	0	0			0		0		0
S240030080			セキュリティシステムの実装、検査		0	0	0	0	0			0		0		0
S240030090			コンピュータ・フォレンジクス (証拠保全追跡)			0	0	0	0			0	0	0	0	0
S240040010		(非機能要件) セキュリティの利用技術	セキュリティシステムの運用管理		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
S240040010 S240040020		C. INDEXTO CT 2001 TOTOMIXIO	セキュリティシステム導入支援		0	0		0				0				0
S240040020 S240040030			システム運用・保守技術(セキュリティ)			-	0		0				-	0		
					0	0	0	0	0		0	0	0	0		0
S240040040			セキュリティ障害(事件事故/インシデント)管理		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
S240040050			情報セキュリティ管理	0	0	0	0	0	0			0	0	0		0
S240040060			情報セキュリティ監査の実施・支援		0	0	0	0	0			0	0	0		0
S240040070			セキュリティ技術評価		0	0	0	0	0			0	0	0		0
S240040080			セキュリティの分析	0	0	0	0	0	0			0	0	0	0	0
S240040090			セキュリティの発展し(セキュリティンステムの評価	0	0	0	0	0	0			0	0	0		0
S240040100			と改善) コンテンツセキュリティ技術			0	0	0	0			0	0	0		0
		76073 7. 51.96 mi(96) 4073 7. 0.947844442				0	0	-	0			-	-	0		
S250010010	テクノロジ	(組込み・計測・制御) 組込みの基礎技術	ネットワーク型組込みシステム											-		
S250010020			組込みの基礎													
S250010030			組込みプログラム													
S250010040			組込みマイクロコントローラ													
S250020010		(組込み・計測・制御) 組込みの構築技術	組込み用アーキテクチャ													
S250030010		(組込み・計測・制御) 組込みの利用技術	組込み応用分野の知識													
S250040010		(組込み・計測・制御) ディジタル技術	ディジタル信号処理													
S250040020			ディジタル論理													$\vdash$
S250040030			情報のディジタル化													$\vdash$
S250040030 S250050010		(粗込み・計測・制御) ピューマンインター														
		フェース技術	インタフェース設計													
S250050020			ヒューマンインタフェース技術													
S250050030			人間系入力													
S250060010		(組込み・計測・制御) マルチメディア技術	マルチメディア応用													
S250060020			マルチメディア技術													
S250070010		(組込み・計測・制御) グラフィック技術	グラフィックス技術													
S250080010		(組込み・計測・制御) 計測・制御技術	計測・制御に関する理論													
S250080020			インタフェースシステムと混合信号システム													$\vdash$
S250080030			センサ技術													$\vdash$
S250080040			デバイスドライバ													
S250080050			並行開発 (ハードウェア, ソフトウェア)											<u> </u>		
S260020010		(共通技術) ナレッジマネジメント技術	FAQ													
S260020020			ナレッジベース													
S260020030			ナレッジマネジメントの意義													
S260020040			ナレッジマネジメントシステム													
S310010010	関連知識	ビジネスインダストリ	インダストリ知識	0												0
S310010020			エンジニアリングシステム	0												0
S310010030			ビジネスシステム	0												0
5310010030			産業機器	0												0
S310010050		<b>小田江新</b>	民生機器	0												0
S310020010		企業活動	経営・組織論	0												
			会計・財務	0												
S310020020			OR · IE													
S310020020 S310020030			技術者の社会的責任と倫理	0												
			情報セキュリティ監査	0		0			0			0	0			0
S310020030				0	0											
S310020030 S310020040			ビジネスプロセスマネジメント		1	1								1	1	$\vdash$
\$310020030 \$310020040 \$310020050 \$310020060		法規・基準・標準			0	0		0	0	0	0	0		0	0	0
\$310020030 \$310020040 \$310020050 \$310020060 \$310030010		法規・基準・標準	セキュリティ関連法規	0	0	0		0	0	0	0	0		0	0	0
\$310020030 \$310020040 \$310020050 \$310020060 \$310030010 \$310030020		法規・基準・標準	セキュリティ関連法規 その他の法律・ガイドライン・技術者倫理		0	0		0	0	0	0	0		0	0	0
\$310020030 \$310020040 \$310020050 \$310020060 \$310030010 \$310030020 \$310030030		法規・基準・標準	セキュリティ関連法規 その他の法律・ガイドライン・技術者倫理 知的財産権	0	-	0									0	0
\$310020030 \$310020040 \$310020050 \$310020060 \$310030010 \$310030020 \$310030030 \$310030040		法规·基準·標準	セキュリティ関連法規 その他の法律・ガイドライン・技術者倫理 知的財産権 労働関連・取引関連法規	0	0	0						0			0	
\$310020030 \$310020040 \$310020050 \$310020060 \$310030010 \$310030020 \$310030030		法规・基準・標準	セキュリティ関連法規 その他の法律・ガイドライン・技術者倫理 知的財産権	0	-	0									0	0



										I	T S S +	(セキュリ	リティ領域	()					ITスキル標 準/iCD
タスク 大分類 コード	タスク大分類	タスク 中分類 コード	タスク中分類	タスク 小分類 コード	タスク小分類	情報リスクストラテジ	看報セキュリティデザイン	セキュア開発管理	脆弱性診断	情報セキュリティアドニニストレーション	情報セキュリティアナリシス	CSIRTリエゾン	CSIRTコマンド	CSIRT≠⊥レーション	インシデントハンドリング	デジタルフォレンジクス	情報セキュリティインベスティゲーション	情報セキュリティ監査	ITスペシャリスト(セキュリティ)
ST01	事業戦略策定	ST01.1	事業環境の分析		経営方針の確認外部環境の分析														
ST01 ST01 ST01 ST01 ST01 ST01 ST01 ST01		ST01.2 S 101.2 S 101.2 S 101.2	事業戦略の策定	ST01.1.3 ST01.2.1 ST01.2.2 ST01.2.3 ST01.2.4 ST01.2.5	内部環境の分析 基本構想の策定 アクションブランの策定 売上計画の策定 費用計画の策定 利益計画の策定 資金計画の策定														
ST01		ST01.3	事業戦略実行体制の確立	ST01.3.1	実現可能性の検証														
ST02	事業戦略把握・策定支援	ST02.1	要求(構想)の確認 新ビジネスモデルへの提言	ST02.1.2 ST02.2.1	経営要求の確認 経営環境の調査・分析と課題の抽出 業界動向の調査・分析														
ST02 ST02 ST02 ST02 ST02		ST02.3 ST02.3 ST02.3 ST02.3	事業戦略の実現シナリオへの提言	ST02.3.1 ST02.3.2 ST02.3.3	ビジネスモデル策定への助言 実現可能性の確認 全社戦略の展開における活動・成果指標の設定 課題とリスクの洗い出し 超概算予算の算出														
ST03 I	T製品・サービス戦略策定	ST03.1	市場動向の調査・分析・予測	ST03.1.1	市場機会の発見と選択														
ST03 I ST03 I ST03 I		ST03.2	IT製品・サービス戦略の策定	ST03.2.1 ST03.2.2	ターゲット市場のビジネスチャンス分析 ビジネス機会の分析 新規製品・サービスの企画 既存製品・サービスのロードマップ更新														
PL01 I	T戦略策定・実行推進	PL01.1	基本方針の策定	PL01.1.1	現状分析・環境分析 IT基本方針の策定	0													
PL01 I		PL01.2	IT化計画の策定	PL01.2.1	IT中期計画の作成	0													
PLO1 I		PL01.2 PL01.2 PL01.2	11化計画の東正 IT化計画の策定 IT化計画の策定	PL01.2.3 PL01.2.4	T 基盤戦略の発定   事業部門のIT化計画の作成   T 要認計画の作成   全体計画の策定	0 0													
PLO1 PLO1 PLO1 PLO1 PLO1 PLO1 PLO1 PLO1		PL01.3 PL01.3 PL01.3 PL01.3 PL01.3	IT戦略実行マネジメント	PL01.3.1 PL01.3.2 PL01.3.3 PL01.3.4 PL01.3.5 PL01.3.6	王体61回の永定  丁丁戦略の理解とプログラムの定義  プログラム戦略マネジメント 実行組織の確立 モニタリング アセスメントマネジメント フログラムリスクへの対応 コミュニティマネジメント	0													
PL02	システム企画立案	PL02.1	システム化構想の立案	PL02.1.1	システム化構想基本方針の策定														
PL02 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		PL02.1 PL02.1 PL02.1 PL02.1 PL02.1	システム化構想の立案 システム化構想の立案 システム化構想の立案 システム化構想の立案 システム化構想の立案	PL02.1.3 PL02.1.4 PL02.1.5	現行業務、システムの調査分析 新業務の全体像把握と評価指標の設定 投資規模の策定 システム化構想の成案化 システム化構想の支援														
PL02 5 PL02 5 PL02 5 PL02 5 PL02 5		PL02.2 PL02.2 PL02.2 PL02.2	システム化計画の策定	PL02.2.2 PL02.2.3 PL02.2.4	システム化計画におけるプロジェクト計画の策定 システム計画の基本要件の確認 対象業務の課題整理 現状システムの分析と対応方針の策定 業務モデルの作成														
PL02 PL02 PL02		PL02.2 PL02.2 PL02.2	システム化計画の策定 システム化計画の策定 システム化計画の策定	PL02.2.6 PL02.2.7 PL02.2.8	システム化機能の整理とシステム方式の検討 付帯機能、付帯設備に対する基本方針の明確化 サービスレベルと品質に対する基本方針の明確化		0	0		0									
PL02 5 PL02 5 PL02 5		PL02.2 PL02.2 PL02.2 PL02.2	システム化計画の策定 システム化計画の策定 システム化計画の策定 システム化計画の策定	PL02.2.10 PL02.2.11	プロジェクトの目標設定 実現可能性の検討 全体開発スケジュールの作成 システム選定方針の策定														
PL02 S		PL02.2 PL02.2 PL02.3	業務・システム要件定義	PL02.2.13 PL02.2.14 PL02.3.1	費用とシステム投資効果の予測 システム化計画の成案化 業務要件の定義														
PL02		PL02.3	ITサービス要件定義		システム要件の定義 ITサービス要件の定義		0	0		0									
PL02 :			情報セキュリティ要件定義	PL02.5.1 PL02.5.2	情報セキュリティ要件の定義 情報セキュリティ規定の作成	0	0	0			0								
PL02		PL02.5	情報セキュリティ要件定義		情報セキュリティ計画の立案	0					0								
DV01	システム要件定義・方式設計	DV01.1	システム化要件定義	DV01.1.1	情報セキュリティ基準の策定システム化の対象と目的の決定	0					0								0
DV01 5		DV01.1 DV01.1	システム化要件定義 システム化要件定義		要求事項の調査と分析 機能要件の定義		0	0											0

タスク 大分類 コード	タスク大分類	タスク								٨							$\sim$		
		中分類 コード	タスク中分類	タスク 小分類 コード	タスク小分類	情報リスクストラテジ	情報セキュリティデザイン	セキュア開発管理	佈等性診断	情報セキュリティアドニニストレーショ	情報セキュリティアナリシス	CSIRTリエゾン	CSIRTコマンド	CSIRTキュレーション	インシボントハンドリング	デジタルフォレンジクス	情報セキュリティインベスティゲーション	情報セキュリティ監査	ITスペシャリスト (セキュリティ)
DV01 57	ステム要件定義・方式設計	DV01.1	システム化要件定義		非機能要件の定義		0	0								.,			0
DV01 シノ DV01 シブ		DV01.2	システム化要件定義(Webサイト)		システム化要件の文書化とレビュー 現状把握														0
DV01 シオ		DV01.2	システム化要件定義(Webサイト)		対象Webサイトの要件定義														
DV01 シュ		DV01.2	システム化要件定義(Webサイト)		システム化要件の文書化とレビュー														
DV01 シス DV01 シオ		DV01.3	セキュリティ要件定義		現状把握 セキュリティ要件の定義		0				0			0					0
DV01 シオ		DV01.3	セキュリティ要件定義		セキュリティ要件の評価		0				0								0
DV01 シズ		DV01.4	システム方式設計		システム方式の設計														0
DV01 シス		DV01.4	システム方式設計		適用製品・技術の評価と選定 システム方式設計の文書化とレビュー		0	0											0
DV01 >		DV01.5	システム方式設計(ソフトウェア製品)		システム方式の設計														
DV01 シオ		DV01.5	システム方式設計(ソフトウェア製品)		適用製品・技術の評価と選定														
DV01 シス		DV01.5	システム方式設計(組込みソフトウェア)		システム方式設計の文書化とレビュー														
DV01 57		DV01.6	システム万式設計(相込みソフトラエア)		システム方式の設計 適用製品・技術の評価と選定														
DV01 シオ		DV01.6	システム方式設計(組込みソフトウェア)		システム方式設計の文書化とレビュー														
DV01 シス		DV01.7	システム方式設計(Webサイト)		システム方式の設計														
DV01 シノ		DV01.7	システム方式設計 (Webサイト) システム方式設計 (Webサイト)		適用製品・技術の評価と選定 システム方式設計の文書化とレビュー														
DV01 > 1		DV01.8	開発準備		開発手法の決定と開発プロセスの定義														0
DV01 シオ		DV01.8	開発準備	DV01.8.2	開発環境の準備														0
DV01 シス		DV01.9	開発準備(アジャイル)		開発手法の決定と開発プロセスの定義 開発環境の準備														
DV01 57		DV01.9 DV01.9	開発準備 (アジャイル) 開発準備 (アジャイル)		アジャイル開発の準備														
DV02 運用	用設計	DV02.1	システム運用設計		方針と基準の策定														
DV02 運用		DV02.1	システム運用設計		システム運用設計とレビュー			0											0
DV02 運用			ITサービス設計 Webサイト運用設計		<ul><li>運用・保守サービスの設計</li><li>Webサイトの運用設計</li></ul>														
DV03 移行	<b>丁設計</b>		移行設計		移行の要件と方針の明確化														0
DV03 移行		DV03.1	移行設計	DV03.1.2	移行対象の明確化														0
DV03 移行		DV03.1	移行設計		移行テスト計画の作成														0
DV04 基f	盤システム構築	DV04.1	基盤システム設計(共通)		移行のスケジュールと体制の明確化 全体設計(基本設計)			0											0
DV04 基数	盤システム構築		基盤システム設計(プラットフォーム)		プラットフォーム設計														0
DV04 基型		DV04.3	基盤システム設計(データベース)		物理データベース設計														0
DV04 基盤		DV04.3	基盤システム設計(ネットワーク)		データベースの運用管理・保守の設計 ネットワークシステムの設計														0
DV04 基型		DV04.4	早盤システム設計 (ネットワーク)		ネットワークシステムの設計 ネットワークの運用管理・保守の設計														0
DV04 基整			基盤システム設計(システム管理)	DV04.5.1	運用管理システムの設計														0
DV04 基础			基盤システム設計 (情報セキュリティ)		セキュリティの設計 プラットフォームの構築		0	0			0			0					0
DV04 基準 DV04 基準		DV04.7 DV04.7	基盤システム構築・テスト(プラットフォーム)		フラットフォームの情楽 テストの計画と実施														0
DV04 基型		DV04.8	基盤システム構築・テスト(データベース)		データベースの構築														0
DV04 基盤		DV04.8	基盤システム構築・テスト(データベース)		テストの計画と実施														0
DV04 基型		DV04.9	基盤システム構築・テスト(ネットワーク)		ネットワークの構築 テストの計画と実施														0
DV04 基础 DV04 基础		DV04.10	基盤システム構築・テスト(システム管理)		運用管理システムの構築														0
DV04 基型		DV04.10	基盤システム構築・テスト(システム管理)	DV04.10.2	テストの計画と実施														0
DV04 基型		DV04.11	基盤システム構築・テスト(情報セキュリティ		セキュリティの実装			0			0								0
DV05 7-	■ ◇ ◇ ▽ △ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	DV04.11	ソフトウェア要件定義		テスト計画と実施 機能要件と非機能要件の定義			0			0								<u> </u>
DV05 73	プリケーションシステム開発	DV05.1	ソフトワェア要件定義		インタフェース要件の定義														
DV05 アフ		DV05.1	ソフトウェア要件定義	DV05.1.3	概念データモデルの作成														
DV05 73		DV05.1	ソフトウェア要件定義		ソフトウェア要件の評価														
DV05 アン		DV05.1	ソフトウェア方式設計		パッケージ利用時のフィット&ギャップ分析 ソフトウェアコンボーネントの方式設計														
DV05 アコ		DV05.2	ソフトウェア方式設計		インタフェースの方式設計														

										1	TSS+	(セキュリ	リティ領域	)					ITスキル標 準/iCD
タスク 大分類 コード	タスク大分類	タスク 中分類 コード	タスク中分類	タスク 小分類 コード	タスク小分類	青報リスクストラデジ	青報セキュリティデザイン	セキュア開発管理	<b>帕弱性診断</b>	情報セキュリティアドミニストレーション	情報セキュリティアナリシス	CSIRTリエゾン	CSIRTコマンド	CSIRTキュレーション	インシザントバンドリング	デジタルフォレンジクス	情報セキュリティインベスティゲーション	情報セキュリティ監査	
DV05	アプリケーションシステム開発	DV05.2	ソフトウェア方式設計	DV05.2.3	論理データベース設計 (論理データモデルの作成)	-			H	-	_	J			•	11.	+	1	
DV05		DV05.2	ソフトウェア方式設計	DV05.2.4	コード設計														
DV05		DV05.2	ソフトウェア方式設計		データサービスを活用した設計 パッケージのカスタマイズ方針の決定														
DV05		DV05.3	開発環境構築	DV05.2.6 DV05.3.1	開発環境構築計画の立案	1													
DV05		DV05.3	開発環境構築	DV05.3.2	開発環境の構築と維持														
DV05		DV05.4	アプリケーション共通基盤設計・構築	DV05.4.1	アプリケーション共通基盤の設計														0
DV05		DV05.4	アブリケーション共通基盤設計・構築		アプリケーション共通基盤の構築・テスト														0
DV05		DV05.4	業務プロセス設計	DV05.4.3	アプリケーション構築の支援														0
DV05			業務ノロセス設計 ソフトウェア詳細設計	DV05.5.1 DV05.6.1	業務プロセスの設計 ソフトウェアコンポーネント設計(機能分割・構造化)														
DV05		DV05.6	ソフトウェア詳細設計	DV05.6.2	入出力詳細設計														
DV05		DV05.6	ソフトウェア詳細設計		パッケージカスタマイズ・アドオン設計														
DV05		DV05.6	ソフトウェア詳細設計	DV05.6.4	データサービスの活用														
DV05		DV05.7	ソフトウェアコード作成・単体テスト		プログラム構造設計(モジュール分割・モジュール設計)														
DV05		DV05.7	ソフトウェアコート作成・単体テスト	DV05.7.2 DV05.7.3	単体テスト仕様作成 プログラミング														
DV05		DV05.7	ソフトウェアコード作成・単体テスト		プログラミング  単体テストの実施と評価	1													
DV05		DV05.8	ソフトウェア結合テスト		結合テスト仕様作成														
DV05		DV05.8	ソフトウェア結合テスト		ソフトウェア結合														
DV05	アプリケーションシステム開発	DV05.8	ソフトウェア結合テスト	DV05.8.3	結合テストの実施と評価														
DV06	ソフトウェア製品開発	DV06.1	ソフトウェア要件定義	DV06.1.1	機能要件と非機能要件の定義														
DV06		DV06.1	ソフトウェア要件定義		インタフェース要件の定義 概念データモデルの作成														
DV06		DV06.1	ソフトウェア要件定義		ソフトウェア要件の評価														
DV06		DV06.2	ソフトウェア方式設計		ソフトウェアコンポーネントの方式設計														
DV06		DV06.2	ソフトウェア方式設計	DV06.2.2	インタフェースの方式設計														
DV06		DV06.2	ソフトウェア方式設計		論理データベース設計 (論理データモデルの作成)														
DV06		DV06.2	ソフトウェア方式設計	DV06.2.4	コート設計 監視・通知・障害対策機能の設計														
DV06		DV06.3	開発環境構築		無税・通知・障害対象機能の設計 開発環境構築計画の立案														
DV06		DV06.3	開発環境構築		開発環境の構築と維持														
DV06		DV06.4	アプリケーション共通基盤設計・構築	DV06.4.1	アプリケーション共通基盤の設計														
DV06		DV06.4	アプリケーション共通基盤設計・構築		アプリケーション共通基盤の構築・テスト														
DV06		DV06.4	プロセフ <u>20</u> 重+		アプリケーション構築の支援														
DV06			プロセス設計 ソフトウェア詳細設計		プロセスの設計 ソフトウェアコンポーネント設計 (機能分割・構造化)														
DV06		DV06.6	ソフトウェア詳細設計		入出力詳細設計														
DV06		DV06.7	ソフトウェアコード作成・単体テスト		プログラム構造設計(モジュール分割・モジュール設計)														
DV06		DV06.7	ソフトウェアコード作成・単体テスト		単体テスト仕様作成														
DV06		DV06.7	ソフトウェアコード作成・単体テスト		プログラミング 単体テストの実施と評価														
DV06		DV06.8	ソフトウェア結合テスト		単体テストの美地と評価   結合テスト仕様作成														
DV06		DV06.8	ソフトウェア結合テスト		ソフトウェア結合														
DV06		DV06.8	ソフトウェア結合テスト		結合テストの実施と評価														
DV06		DV06.9	システム適格性確認テスト		システム適格性確認テスト計画の作成														
DV06		DV06.9	システム適格性確認テスト		システム適格性確認テストの準備														
DV06		DV06.10	ンステム30格性雑級テスト		システム適格性確認テストの実施と評価 マニュアル作成とユーザ教育														
DV06		DV06.10	出荷		バージョン管理														
DV07	組込みソフトウェア開発	DV07.1	安全要件定義		対象プロダクトの仕様とシステム障害の検討														
DV07		DV07.1	安全要件定義		安全性実現のための要件の検討														
DV07		DV07.1	安全要件定義		安全要件仕様書の作成														
DV07		DV07.2	ソフトウェア要件定義		機能要件と非機能要件の定義														
DV07		DV07.2	ソフトウェア要件定義		インタフェース要件の定義 ソフトウェア要件の評価														
DV07		DV07.3	ソフトウェア方式設計		ソフトウェア安什の評価   ソフトウェアコンポーネントの方式設計														
DV07		DV07.3	ソフトウェア方式設計		インタフェースの方式設計														
		_				1						•							

										I	TSS+	(セキュ!	ノティ領域	)					ITスキル標 準/iCD
タスク 大分類 コード	タスク大分類	タスク 中分類 コード	タスク中分類	<i>タスク</i> 小分類 コード	タスク小分類	青報 リスクストラデジ	青報セキュリティデザイン	セキュア開発管理	桅弱性診断	情報セキュリティアドミニストレーション	青報セキュリティアナリシス	CSIRTリエゾン	CSIRTコマンド	CSIRTキュレーション	インシデントハンドリング	デジタルフォレンジクス	情報セキュリティインベスティゲーション	情報セキュリティ監査	Πスペシャリスト (セキュリティ)
DV07	組込みソフトウェア開発	DV07.4	開発環境構築		開発環境構築計画の立案			,							·				
DV07		DV07.5	ソフトウェア詳細設計		開発環境の構築と維持 ソフトウェアコンポーネント設計(機能分割・構造化)														
DV07		DV07.5	ソフトウェア詳細設計		入出力詳細設計														
DV07		DV07.6	ソフトウェアコード作成・単体テスト		プログラム構造設計(モジュール分割・モジュール設計)														
DV07		DV07.6	ソフトウェアコード作成・単体テスト		単体テスト仕様作成 プログラミング														
DV07		DV07.6	ソフトウェアコード作成・単体デスト		プログラミンク 単体テストの実施と評価					1									
DV07		DV07.7	ソフトウェア結合テスト		結合テスト仕様作成														
DV07		DV07.7	ソフトウェア結合テスト		ソフトウェア結合														
DV07		DV07.7	システム適格性確認テスト	DV07.7.3 DV07.8.1	結合テストの実施と評価 システム適格性確認テスト計画の作成														
DV07		DV07.8	システム処性は唯誌アスト		システム適格性確認テストの準備														
DV07		DV07.8	システム適格性確認テスト		システム適格性確認テストの実施と評価														
DV07		DV07.9	安全性テスト	DV07.9.1	安全性テストの準備						0								
DV07	Webサイト開発	DV08.1	ソフトウェア要件定義	DV07.9.2 DV08.1.1	安全性テストの実施と評価 機能要件と非機能要件の定義						0								
DV08	Webサイト開発	DV08.1	ソフトウェア要件定義		Webコンテンツの要件定義														
DV08		DV08.1	ソフトウェア要件定義		Webサイトの要件定義														
DV08		DV08.1	ソフトウェア要件定義		プロトタイプの作成														
DV08		DV08.2	ソフトウェア方式設計		ソフトウェア要件の評価 ソフトウェアコンポーネントの方式設計					1									
DV08		DV08.2	ソフトウェア方式設計																
DV08		DV08.2	ソフトウェア方式設計		コード設計														
DV08		DV08.2	ソフトウェア方式設計		データサービスを活用した設計														
DV08		DV08.3	開発環境構築	DV08.3.1 DV08.3.2	開発環境構築計画の立案開発環境の構築と維持														
DV08		DV08.4	ソフトウェア詳細設計		ソフトウェアコンポーネント設計(機能分割・構造化)														
DV08		DV08.4	ソフトウェア詳細設計		入出力詳細設計														
DV08		DV08.4	ソフトウェア詳細設計		データサービスの活用														
DV08		DV08.5	ソフトウェアコード作成・単体テスト		プログラム構造設計(モジュール分割・モジュール設計) 単体テスト仕様作成					1									
DV08		DV08.5	ソフトウェアコード作成・単体テスト		プログラミング														
DV08		DV08.5	ソフトウェアコード作成・単体テスト	DV08.5.4	単体テストの実施と評価														
DV08		DV08.6	ソフトウェア結合テスト		結合テスト仕様作成														
DV08		DV08.6	ソフトウェア結合テスト		ソフトウェア結合 結合テストの実施と評価														
DV08		DV08.7	システム適格性確認テスト		和ロナストの実施と計画														
DV08		DV08.7	システム適格性確認テスト	DV08.7.2	システム適格性確認テストの準備														
DV08	Webサイト開発	DV08.7	システム適格性確認テスト		システム適格性確認テストの実施と評価														
DV09	<b>システムテスト</b> システムテスト	DV09.1	システムテスト計画策定		システムテスト計画の作成 システムテストの準備														0
DV09		DV09.2	システムテスト実施		システム結合														0
DV09		DV09.2	システムテスト実施	DV09.2.2	システムテストの実施と評価														0
DV09		DV09.3	運用テスト		連用テストの準備														0
DV10	システムテスト <b>セキュリティテスト</b>	DV09.3	セキュリティテスト計画策定		運用テストの実施と評価 セキュリティテスト計画の作成			0	0		0							0	0
DV10	セキュリティテスト	DV10.1	セキュリティテスト計画策定		セキュリティテストの準備			0	0		0							0	0
DV10		DV10.2	セキュリティテスト実施	DV10.2.1	セキュリティテストの実施			0	0		0							0	0
DV10	セキュリティテスト	DV10.2	セキュリティテスト実施		セキュリティテスト結果の対策実施			0			0			0					0
DV11	移行・導入(システムリリース)	DV11.1	受入れテスト		受入れテスト計画の作成 受入れテストの実施と評価														0
DV11		DV11.1	受入れテスト		受入れテストの支援						0								0
DV11		DV11.2	移行	DV11.2.1	移行の準備														0
DV11		DV11.2	移行	DV11.2.2															0
DV11		DV11.3	得人		教育準備と実施 マニュアルの作成														0
		DV11.3		DV11.3.2 DV11.3.3															0

										I	TSS+	(セキュリ	リティ領域	2)					ITスキ. 準/i	
タスク 大分類 コード	タスク大分類	タスク 中分類 コード	タスク中分類	タスク 小分類 コード	タスク小分類	情報リスクストラテジ	青報セキュリティデザイン	Cキュア 開発管理	危弱性診断	青報セキュリティアドミニストレーション	青報セキュリティアナリシス	CSIRTリエゾン	CSIRTコマンド	CSIRTキュレーション	インシザントン、マドリング	デジタルフォレンジクス	<b>青報セキュリティインベスティゲーション</b>	情報セキュリティ監査	1	ITスペシャリスト(セキュリティ)
DV12	ソフトウェア保守	DV12.1	保守の方針と計画の策定		保守および更新・構成変更の方針策定	_		_	B	_	_	J	Ŭ	J	,	- 11.	1			0
DV12	ソフトウェア保守 ソフトウェア保守	DV12.1	問題の調査と分析		保守計画の策定問題の把握															0
DV12	ソフトウェア保守	DV12.2	問題の調査と分析	DV12.2.2	保守内容、影響範囲の調査と分析														-	0
DV13	ハードウェア・ソフトウェア製品導入	DV13.1	導入設計		ハードウェア導入設計 ソフトウェア製品導入設計														-	
DV13	ハードウェア・ソフトウェア製品導入	DV13.2	ハードウェアの導入		ハードウェア導入作業の管理															
DV13	ハードウェア・ソフトウェア製品導入	DV13.2	ハードウェアの導入		ハードウェア導入作業(設置、据付)の実施															
DV13	ハードワエア・ソフトワエア製品導入 ハードウェア・ソフトウェア製品導入	DV13.3	ソフトウェアの導入		ソフトウェア導入作業の管理 ソフトウェア導入作業の実施															
DV14	ファシリティ設計・構築	DV14.1	ファシリティ設計	DV14.1.1	施工図の作成															
DV14	ファシリティ設計・構築		ファシリティ設計		施工計画書(要領書、計画書)の作成															
DV14 DV14	ファンリティ設計・構築 ファシリティ設計・構築	DV14.2	ファシリティ施工管理		試験・切替計画書の作成 施工準備															
DV14	ファシリティ設計・構築		ファシリティ施工管理		安全管理、作業管理、資材管理															
DV14	ファシリティ設計・構築	DV14.2 DV14.3	ファシリティ施工実施		施工後工程の管理 電気通信工事の実施														$\vdash$	
DV14	ファシリティ設計・構築	DV14.3	ファシリティ施工実施		電気工事の実施															
DV14	ファシリティ設計・構築		ファシリティ施工実施		機器の設置															
DV14	ファシリティ設計・構築 ファシリティ設計・構築		ファシリティ施工美施 ファシリティ施工実施		設備工事の実施 引き継ぎ															
DV15	プロジェクトマネジメント	DV15.1	プロジェクト立ち上げ	DV15.1.1	プロジェクト企画書の作成															
DV15	プロジェクトマネジメント		プロジェクト立ち上げ		プロジェクト企画書の申請と説明 プロジェクト企画書の完成															
DV15	プロジェクトマネジメント	DV15.2	プロジェクト計画策定		スコープ計画の策定															
DV15	プロジェクトマネジメント		プロジェクト計画策定		プロジェクト方針の決定															
DV15	プロジェクトマネジメント プロジェクトマネジメント		プロジェクト計画策定プロジェクト計画策定		スコープの定義 スケジュール計画の策定														$\vdash$	
DV15	プロジェクトマネジメント		プロジェクト計画策定		資源計画の策定															
DV15	プロジェクトマネジメント		プロジェクト計画策定		組織要員計画の策定														. =	
DV15 DV15	プロジェクトマネジメント		プロジェクト計画策定 プロジェクト計画策定		調達計画の策定費用計画の策定															
DV15	プロジェクトマネジメント		プロジェクト計画策定	DV15.2.9	品質保証計画の策定			0		0										
DV15	プロジェクトマネジメント プロジェクトマネジメント		プロジェクト計画策定		リスク管理計画の策定 コミュニケーション計画の策定			0		0									. –	
DV15	プロジェクトマネジメント		プロジェクト計画策定		プロジェクト計画書の作成															
DV15	プロジェクトマネジメント	DV15.3	プロジェクト追跡と実行管理	DV15.3.1	プロジェクトの実行管理															
DV15 DV15	プロジェクトマネジメント プロジェクトマネジメント		プロジェクト追跡と実行管理 プロジェクト追跡と実行管理	DV15.3.2 DV15.3.3	プロジェクトの監視と追跡 問題管理															
DV15	プロジェクトマネジメント		プロジェクト追跡と実行管理	DV15.3.4	工程完了評価															
DV15	プロジェクトマネジメント		プロジェクト追跡と実行管理		プロジェクト状況の報告															
DV15 DV15	プロジェクトマネジメント		プロジェクト追跡と実行管理	DV15.3.6 DV15.3.7																
DV15	プロジェクトマネジメント		プロジェクト追跡と実行管理	DV15.3.8	組織要員管理															
DV15	プロジェクトマネジメント プロジェクトマネジメント		プロジェクト追跡と実行管理 プロジェクト追跡と実行管理	DV15.3.9 DV15.3.10																
DV15	プロジェクトマネジメント		プロジェクト追跡と実行管理	DV15.3.10				0		0										
DV15	プロジェクトマネジメント		プロジェクト追跡と実行管理	DV15.3.12	リスク管理			0		0										
DV15 DV15	プロジェクトマネジメント プロジェクトマネジメント		プロジェクト追跡と実行管理 プロジェクト追跡と実行管理	DV15.3.13 DV15.3.14	コミュニケーション管理 変更管理															
DV15	プロジェクトマネジメント	DV15.4	プロジェクト終結	DV15.4.1	プロジェクト終結の確認															
DV15	プロジェクトマネジメント		プロジェクト終結		プロジェクトの完了報告															
DV15	プロジェクトマネジメント	DV15.5	プロジェクト個別の品質マネジメント		プロジェクトの完了評価 レビューのマネジメント															
DV15	プロジェクトマネジメント		プロジェクト個別の品質マネジメント	DV15.5.2	テストのマネジメント															
US01	サービスデスク	US01.1	フロジェクト個別の品質マネジメント IT利活用		品質分析・評価のマネジメント 個別ITシステム活用促進															0
US01	サービスデスク	US01.1	IT利活用		個別評価とフィードバック															0

										I	TSS+	(セキュリ	リティ領域	3)					ITスキル標 準/iCD
タスク 大分類 コード	タスク大分類	タスク 中分類 コード	タスク中分類	タスク 小分類 コード	タスク小分類	情報リスクストラデジ	青報セキュリティデザイン	セキュア開発管理	659性診断	青報セキュリティアドミニストレーション	青報セキュリティアナリシス	CSIRTリエゾン	CSIRTコマンド	CSIRTキュレーション	インシボントハンドリング	デジタルフォレンジクス	情報セキュリティインベスティゲーション	情報セキュリティ監査	エスペシャリスト (セキュリティ)
US01	サービスデスク	US01.1	IT利活用		全体のIT活用能力底上げ			·			_				·				0
US01 US01	サービスデスク	US01.2	システム利用者対応		活用シナジーの促進 業務運用														0
US01	サービスデスク	US01.2	システム利用者対応		ユーザ教育と支援														0
US01	サービスデスク	US01.2	システム利用者対応		インシデント管理														0
US01	サービスデスク サービスデスク	US01.3	顧客統括管理		情報管理とコミュニケーション クレーム対応処理														
US02	IT運用コントロール	US02.1	IT運用管理		ユーザ管理														0
US02	IT運用コントロール	US02.1	IT運用管理		オペレーション管理														0
US02	IT連用コントロール	US02.2	情報セキュリティ管理		情報セキュリティの運用 情報セキュリティの評価と検証					0			0	0	0				0
US03	システム運用管理	US03.1	障害管理		障害対応					0	0								0
US03	システム運用管理	US03.1	障害管理		障害記録・再発防止														0
US03	システム運用管理	US03.2	問題管理		問題コントロールの開始														0
US03	システム運用管理	US03.2	<b>州北</b> 等和		エラーコントロール														0
US03	システム運用管理	US03.3 US03.4	性能管理 変更管理		パフォーマンスとキャパシティの管理 変更要求の受付と記録														0
US03	システム運用管理	US03.4	変更管理		変更の実施														0
US03	システム運用管理	US03.4	変更管理		変更の評価						0								0
US03	システム運用管理	US03.4 US03.5	構成管理		変更のレビューとクローズ 構成管理の計画策定と設計														0
US03	システム運用管理	US03.5	1490次 巨连		構成管理の実施														0
US03	システム運用管理	US03.6	資源管理	US03.6.1	ハードウェアの管理														0
US03	システム運用管理	US03.6	資源管理		ソフトウェアの管理														0
US03	ン人テム連用官理システム運用管理	US03.6 US03.6	資源官理 咨源管理		データの管理 ネットワーク資源の管理														0
US03	システム運用管理	US03.7	リリース管理		リリースの計画、準備と実施														0
US03	システム運用管理	US03.7	リリース管理	US03.7.2	妥当性確認とテスト						0								0
US03	システム運用管理	US03.8	セキュリティ障害管理	US03.8.1								0	_	0	0				0
US03	システム運用管理	US03.8	セキュリティ障害管理		事故の初動処理 事故の分析						0	0	O <b>O</b>	0	0	0	0		0
US03	システム運用管理	US03.8	セキュリティ障害管理		事故からの復旧							0	0	0	0				0
US03	システム運用管理	US03.8	セキュリティ障害管理		再発防止策の実施						0	0	0	0	0				0
US03	システム連用管理	US03.8	障害対応・保守支援		セキュリティの評価 問題発生時のコントロール (問題・障害管理)						0		0		0				0
US03	システム運用管理	US03.9	是一种的 保可支援		障害発生時の対応(一次障害対応)								•						
US03	システム運用管理	US03.9	障害対応・保守支援	US03.9.3	重大障害発生時の対応 (二次障害対応、復旧対応)														
US03	システム運用管理	US03.9	順害対応・保守支援 <b>ス</b> は伊京		障害の根治(製品の対応)														
US03	システム運用官理システム運用管理	US03.10	<b>ア</b>		ハードウェアの予防保守 ソフトウェアの予防保守														
US04	Webサイト運用管理	US04.1	利用者向けサービス運用管理		キャンペーン管理														
US04	Webサイト運用管理	US04.1	利用者向けサービス運用管理		メール配信管理														
US04	Webサイト運用管理	US04.2	Webサービス運用管理		Webコンテンツの運用管理														
US04_	Webサイト運用管理 Webサイト運用管理 Mebサイト運用管理 Meb	US04.2 US04.2	Webリービス運用官理 Webサービス運用管理		Webコンテンツの制作と更新 Webマーケティング施策の支援														
US04	Webサイト運用管理	US04.2	Webサービス運用管理		Webコンテンツ技術サポート														
US04	Webサイト運用管理	US04.2	Webサービス運用管理		携帯・スマートフォンサイトの運用														
US05	ファシリティ運用管理	US05.1	ファシリティ運用・保守	US05.1.1 US05.1.2	保守計画の策定														
US05	ファシリティ運用管理	US05.1	ファシリティ運用・保守		障害対心 定期点検(予防保全、法定点検)の実施														
US05	ファシリティ運用管理	US05.1	ファシリティ運用・保守		業務改善管理														
US05	ファシリティ運用管理	US05.1	ファシリティ運用・保守	US05.1.5															
US06	サービスマネジメント	US06.1	サービス戦略管理		ITサービス戦略管理 サービスポートフォリオ管理														0
US06	サービスマネジメント	US06.1	サービス戦略管理	US06.1.2 US06.1.3															0
US06	サービスマネジメント	US06.1	サービス戦略管理	US06.1.4															0
US06	サービスマネジメント	US06.1	サービス戦略管理	US06.1.5	需要管理														0
US06	サービスマネジメント	US06.1	サービス戦略管理	US06.1.6	事業関係管理														0

										I	TSS+	(セキュリ	リティ領域	)					IT 準
タスク 大分類 コード	タスク大分類	タスク 中分類 コード	タスク中分類	タスク 小分類 コード	タスク小分類	<b>春報リスクストラデジ</b>	情報 セキュリティデザイン	2キュア開発管理	6351生診断	情報セキュリティアドミニストレーション	<b>情報セキュリティアナリシス</b>	CSIRTリエゾン	CSIRTコマンド	CSIRTキュレーション	インシザントハンドリング	デジタルフォレンジクス	情報セキュリティインベスティゲーション	情報セキュリティ監査	
US06 !	ナービスマネジメント	US06.2	サービス設計と移行	US06.2.1		<del>-</del>	<del>2</del>	+	A	<del>-</del>	<del>\</del>	O	O	O	\	111	<del>-</del>	<del>-</del>	
US06	ナービスマネジメント	US06.2	サービス設計と移行		サービスレベルの管理														_
USU6	ナービスマインメント ナービフラマミソント	U506.2	サービス設計と移行 サービフ=型+レジタ		サービス実施体制の管理 サービスカタログ管理														_
US06 +	サービスマネジメント	US06.2	サービス設計と移行		可用性管理														
US06 ±	ナービスマネジメント	US06.2	サービス設計と移行		ITサービス継続管理														
US06 ±	ナービスマネジメント	US06.2	サービス設計と移行		サプライヤ管理														
US06	ナービスマネジメント	US06.2	サービス設計と移行		ナレッジ管理														
EV01	システム評価・改善	EV01.1	ITシステムの評価		ITシステム評価指標による検証														
EV01	システム評価・改善	EV01.1			ITシステム評価報告の成案化														
EV01	ン人テム評価・改善・・スール・記価・改善・	EV01.2	ITサービスの評価		評価目標の設定 ITサービス評価指標による検証														_
EV01	システム評価・改善システム評価・改善	EV01.2 FV01.2	119 - こ人の計価		ITサービス評価報告の成案化														_
EV01	システム評価・改善	EV01.2	ITサービスの評価		利用状況からの課題の発見と新たな価値の創出														_
EV01	システム評価・改善	EV01.3	Webサイトの評価		Webサイトの評価														_
EV02 I	T戦略評価・改善	EV02.1	IT戦略の評価	EV02.1.1	事業部門のIT化計画の評価														
EV02 I	T戦略評価・改善	EV02.1	丁戦略の評価		IT基盤計画の評価														
EV02 I	T戦略評価・改善	EV02.1	丁戦略の評価		全体計画の評価														_
EV03 1	T製品・サービス戦略評価・改善	EV03.1	IT製品・サービス戦略の評価		販売実績に基づく評価 調査・分析に基づく評価														_
FV04 =	事業戦略評価支援・改善支援 	EV04.1	事業戦略達成度の評価	EV03.1.2	では、														_
EV04	事業戦略評価支援・改善支援 ・ では、 ・ では、 ・ では、 ・ できる	EV04.1	事業戦略達成度の評価		事業戦略評価報告の作成														
EV05	事業戦略評価・改善	EV05.1	事業戦略の評価		事業計画のモニタリング														
EV05	事業戦略評価・改善 	EV05.1	事業戦略の評価		事業戦略評価報告の作成														_
EV06	資産管理・評価	EV06.1	資産管理規定の策定		資産管理方針と体制の策定 資産管理規定の作成と更新														_
EVU6	3年日4年・計画 3産管理・評価	EV06.2	資産管理プロセスの実施	EV06.1.2 EV06.2.1	資産管理規定に基づくプロセスの実施														_
EV06	資産管理・評価	EV06.2	資産管理プロセスの実施		情報機器の導入・更新計画の作成・実施・評価														_
EV06	資産管理・評価	EV06.2	資産管理プロセスの実施		廃棄計画の策定と実施														
MC01	ラインマネジメント	MC01.1	業務計画の策定		戦略と要求の確認														
MC01	ラインマネジメント	MC01.1	業務計画の策定		目標設定と周知														
MC01	ラインマネジメント	MC01.1	業務計画の策定		業務計画の具体化														_
MCO1 =	フインマインメント	MC01.2	業務計画の実行	MC01.2.1	業務計画遂行状況のモニタリング														_
1C01 -	ラインマネジメント	MC01.2	業務計画の実行		業務計画の見直し														
MC01	ラインマネジメント	MC01.3	業務計画に基づく評価		自らが管理する組織の業務評価														
MC01	ラインマネジメント	MC01.3	業務計画に基づく評価	MC01.3.2	個人の業務評価														
MC01	ラインマネジメント	MC01.4	リソース計画の策定		要員分析と計画の策定														
MC01	ラインマネジメント	MC01.4	リソース計画の策定		スキル分析と計画の策定														
MC01 =	フインマネジメント ラインフネジマント	MC01.4	リソース計画の東定		情報分析と計画の策定 リスク分析と計画の策定														_
MC01=	ラインマネジメント	MC01.5	リソースの管理		メンバとのコミュニケーション														
MC01	ラインマネジメント	MC01.5	リソースの管理		メンバの適正配置														
MC01	ラインマネジメント	MC01.5	リソースの管理	MC01.5.3	メンバの労務管理														
1C01	ラインマネジメント	MC01.5	リソースの管理		諸規則・ルールの策定と遵守														
4C01	ラインマネジメント	MC01.5	リソースの管理		組織の契約管理														
1C01	フインマネジメント	MC01.5	リソースの管理	MC01.5.6															
чСО1 . ИСО1	ラインマネンメント	MC01.5	リソースの管理	MC01.5.7	情報の管理と活用														
4C01	ラインマネジメント	MC01.6	メンバの育成		育成計画の策定														
	ラインマネジメント	MC01.6	メンバの育成		育成計画の実行														
MC01		MC01.6	メンバの育成	MC01.6.3	育成計画に基づく評価														
MC01	ラインマネジメント			MC02 1 1	事業継続計画策定の準備	0													
MC02		MC02.1	事業継続計画の策定																
MC01 MC02	事業継続マネジメント	MC02.1	事業継続計画の策定	MC02.1.2	対象事故・災害のリスク分析	0													
MC01 MC02 MC02 MC02	<b>事業継続マネジメント</b>	MC02.1 MC02.1	事業継続計画の策定 事業継続計画の策定	MC02.1.2 MC02.1.3	対象事故・災害のリスク分析 事業継続計画の策定														_
MC01 MC02 MC02 MC02 MC02 MC02	<b>事業継続マネジメント</b>	MC02.1 MC02.1	事業継続計画の策定 事業継続計画の運用	MC02.1.2 MC02.1.3 MC02.2.1	対象事故・災害のリスク分析	0													

										I	T S S +	(セキュリ	リティ領域	)					ITスキル標 準/iCD
タスク 大分類 コード	タスク大分類	タスク 中分類 コード	タスク中分類	タスク 小分類 コード	タスク小分類	青報リスクストラデジ	青報セキュリティデザイン	セキュア開発管理	地弱性診断	情報セキュリティアドミニストレーション	情報セキュリティアナリシス	CSIRTリエゾン	CSIRTコマンド	CSIRTキュレーション	インシザントノ、ンドリング	デジタルフォレンジクス	<b>情報セキュリティインベスティゲーション</b>	<b>青報セキュリティ監査</b>	ITスペシャリスト (セキュリティ)
MC02	事業継続マネジメント	MC02.4	災害復旧計画の策定		災害復旧計画の策定	0											_		
MC02	事業継続マネジメント 事業継続マネジメント	MC02.4 MC02.4	災害復旧計画の策定 災害復旧計画の策定		災害復旧計画の実現可能性の検証 緊急時対応体制の確立	0													
MC02	事業継続マネジメント	MC02.5	災害復旧計画の運用		関連部門への周知徹底														
MC02	事業継続マネジメント	MC02.5	災害復日計画の運用		災害発生時の予行・訓練の実施														
MC03	情報セキュリティマネジメント	MC02.6 MC03.1	災害復旧計画の見直し 情報セキュリティ戦略と方針の策定		災害復旧計画の見直し 基本戦略の策定	0				0	0								
MC03	情報セキュリティマネジメント	MC03.1	情報セキュリティ戦略と方針の策定		情報資産の評価	0		0		0	0								0
MC03	情報セキュリティマネジメント	MC03.1	情報セキュリティ戦略と方針の策定		脅威とリスクの識別	0		0	0	0	0			0					0
MC03	情報セキュリティマネジメント	MC03.1	情報セキュリティ戦略と方針の策定		リスクの評価	0		0		0	0			0					0
MC03	情報セキュリティマインメント	MC03.2	情報セキュリティの運用		セキュリティボリシーの策定 情報セキュリティガバナンス	0		0		0	0							0	0
MC03	情報セキュリティマネジメント	MC03.2	情報セキュリティの連用		情報セキュリティカバケンス 情報セキュリティの周知と教育	0		0		0									0
MC03	情報セキュリティマネジメント	MC03.3	情報セキュリティの見直し		情報の収集と評価	0		0		0	0			0					0
MC03	情報セキュリティマネジメント	MC03.3	情報セキュリティの見直し		運用上の問題点整理と分析	0		0		0	0			0					0
MC03	情報セキュリティマネジメント	MC03.3	情報セキュリティの見直し		技術上の問題点整理と分析	0	0	0		0	0			0					0
MC03	情報セキュリティマネンメント	MC03.3	情報セキュリティの見追し 情報セキュリティの目前し		新たなリスクの整理と分析 セキュリティポリシーの更新	0		0		0	0			0					0
MC04	品質マネジメント	MC04.1	品質管理のコントロール		品質マネジメントシステムの運用		0	0		0									
MC04	品質マネジメント	MC04.1	品質管理のコントロール	MC04.1.2	品質標準および品質管理実践基準の定義		0	0		0									
MC04	品質マネジメント	MC04.1	品質管理のコントロール		品質の測定、モニタリングおよび改善		0	0		0									
MC04	品質マネジメント	MC04.2	組織全体の品質マネジメント		検査のマネジメント	-	0	0											
MC05	契約管理	MC05.1	契約締結管理		委託/受託業務の内容と責任分担の明確化 法的要件を満たした契約内容の作成			0		0									
MC05	契約管理	MC05.1	契約締結管理		契約の締結			0		0									
MC05	契約管理	MC05.1	契約締結管理		委託/受託契約ルール遵守			0		0									
MC05	契約管理	MC05.1	契約締結管理		供給/委託先の選択・交渉			0		0									
MC05	契約管理	MC05.2	契約変更管理		追加変更発生時の対応  「契約の変更要求の受けた影響分析			0		0									
MC05	契約管理	MC05.2	契約変更自理		契約の変更要求の受付と影響分析 契約変更の協議と締結			0		0									
MC06	コンプライアンス	MC06.1	管理方針と体制		法令および規範の管理体制確立	0													
MC06	コンプライアンス	MC06.1	管理方針と体制		遵守すべき法令および規範の識別	0													
MC06	コンプライアンス	MC06.1	管理方針と体制		情報倫理規定の策定	0													
MC06	コンノフイアンス	MC06.1	官理方針と体制		個人情報の保護 知的財産権の保護	0													
MC06	コンプライアンス	MC06.1	管理方針と体制		外部への情報提供	0						0							
MC06	コンプライアンス	MC06.2	実施と評価		教育と周知徹底	0													
MC06	コンプライアンス	MC06.2	実施と評価		遵守状況の評価と改善	0					0							0	
MC07	1 的咨询答理	MC07.1			外部要件に対するコンプライアンスの保証	0													
MC07	人的資源管理	MC07.1	人材戦略の策定		人材育成施策・体制の維持 人的資源の把握														
MC07	人的資源管理		人材戦略の運用		人材育成・教育の運営・実行														
MC07	人的資源管理		人材戦略の評価と分析		人材育成・教育の評価・分析														
MC07	人的資源管理	MC07.4	研修	MC07.4.1															
MC07	人的身派官理	MC07.4	Mile 研修		研修コンテンツの開発 研修の実施														
MC07	人的資源管理	MC07.4	研修	MC07.4.3 MC07.4.4															
MC07	人的資源管理	MC07.5	ナレッジマネジメント	MC07.5.1	知的資産の管理方針策定と体制の確立														
MC07	人的資源管理	MC07.5	ナレッジマネジメント		ナレッジ管理システムの構築と運用														
MC07	人的負別官理	MC07.6	(健康官理		健康管理を考慮した作業環境の提供 健康診断とメンタルヘルスケア														
MC07	人的資源管理	MC07.7	人事・労務管理		健康診断とメンタルバルスグア 要員の責任および権限の定義														
MC07	人的資源管理	MC07.7	人事・労務管理		要員の責任および権限の随時見直し														
MC07	人的資源管理	MC07.7	人事・労務管理	MC07.7.3	要員の責任および権限の周知徹底														
MC07	人的資源管理	MC07.7	人事・労務管理		要員の業績評価														
MC07	人的負別官理	MC07.7	人事・労務官理		適切な長配置適切な人材の確保														
MC07	人的資源管理	MC07.7	大事·为扬旨柱 人事·労務管理		週切な人材の唯保要員の交替時の留意														
				00, 1, 1,															

										I	TSS+	(セキュリ	リティ領域	)					ITスキル標 準/iCD
タスク 大分類 コード	タスク大分類	タスク 中分類 コード	タスク中分類	タスク 小分類 コード	タスク小分類	情報リスクストラデジ	青報セキュリティデザイン	2キュア開発管理	危弱性診断	青報セキュリティアドミニストレーション	青報セキュリティアナリシス	CSIRTリエゾン	CSIRTコマンド	CSIRTキュレーション	インシヂントハンドリング	デジタルフォレンジクス	<b>情報セキュリティインベスティゲーション</b>	情報セキュリティ監査	ITスベシャリスト (セキュリティ)
MC08 内	部統制状況のモニタリング	MC08.1	実行責任者によるモニタリングと評価		IT成果のモニタリング	*=	=	+	田	<del>*</del>	-	O	U	0	١	III	<del>=</del>	<u>*=</u>	H
MC08 内	部統制状況のモニタリング		実行責任者によるモニタリングと評価		成果改善策の明確化と実施 内部統制のモニタリングと評価														
MC08 内	部が制状況のモニタリング コ部統制状況のモニタリング	MC08.2	ガバナンスによる評価		ITガバナンスの提供														
MC09 シ	ノステム監査	MC09.1	システム監査計画の策定		基本計画書の作成													0	
MC09 ≥	ステム監査	MC09.1	システム監査計画の策定		個別計画書の作成													0	
MC09 S	ステム監査	MC09.2	システム監査の実施		予備調査												$\longrightarrow$	0	
MC09 >	/人テム監査 /ステム監査		ンステム監督の実施システム監査の実施		監査手続書の作成 本調査													0	
MC09 3	ステム監査		システム監査の実施		実施結果の記録(監査調書の作成)													0	
MC09 ≥	ステム監査	MC09.2	システム監査の実施		監査報告書案の作成													0	
MC09 ≥	ステム監査	MC09.3	システム監査結果の報告		監査報告の実施													0	
MC09 >	ステム監査		システム監査結果の報告		フォローアップの実施													0	
MC09 >	/人ナム監算 /フェム監査	MC09.4	システム監査対応		年次監査報告書の作成 監査実施対応													0	
CM01 ₹	?ーケティング・セールス	CM01.1	販売戦略の策定		ソリューションモデルの開発														
CM01 7	· ?ーケティング・セールス		販売戦略の策定		製品・サービス導入事例の作成														
CM01 ₹	'ーケティング・セールス	CM01.2	プロモーションの計画と実施		プロモーション戦略の策定														
CM01 $\forall$	マーケティング・セールス マーケー・2 ビート・11 フ	CM01.2	プロモーションの計画と実施		プロモーション活動の実施と評価												$\longrightarrow$		
CM01 ×	アーグテイング・セールス アーケティング・セールフ	CM01.3	販売チャネル戦略の策定		流通チャネルの選択 流通チャネルを通じたセールス実行管理														
CM01 R	- ファインフ・C ルス ?ーケティング・セールス	CM01.4	販売機会の創出		セグメンテーションとターゲットの選択												<del></del>		
CM01 ₹	<b>アーケティング・セールス</b>	CM01.4	販売機会の創出	CM01.4.2	顧客データベースやCRMを活用した販売												1		
CM01 ₹	アーケティング・セールス 	CM01.5	アカウント戦略の策定		顧客分析														
CM01 $\stackrel{?}{\sim}$	アーケティンク・セールス アーケティング・セールフ	CM01.5	ソリューションの企画		仮説の設定 顧客の状況把握と課題分析												$\longrightarrow$		
CM01 \( \frac{1}{4} \)	ーケティング・セールス 7ーケティング・セールス	CM01.6	ソリューションの企画		顧客の課題とソリューションビジョンの共有														
CM01 ¬	?ーケティング・セールス		ソリューションの企画		現行システムの把握と分析														
CM01 ₹	<b>ア</b> ーケティング・セールス	CM01.7	ソリューションの組立て	CM01.7.1	リスク計画の策定	0		0		0							1		
CM01 ₹	アーケティング・セールス		ソリューションの組立て		顧客のIT戦略の立案														
CM01	/ーケティング・セールス 	CM01.7	ソリューションの組立て		提案書の作成														
CM01 V	イーグテイング・セールス アーケティング・セールス	CM01.8	ソリューションの提案		革新的(最新)製品・サービス情報の提供 ソリューションの提案	0		0		0									
CM01 $\stackrel{<}{_{\sim}}$	?ーケティング・セールス		ソリューションの提案		最終提案内容の合意と契約締結			0											
CM01 ₹	?ーケティング・セールス	CM01.9	顧客満足度管理		顧客満足度の調査と分析														
CM01 ₹	<i>?ーケティング・セールス</i>	CM01.9	顧客滿足度管理		中長期的な顧客支援														
CM02 再	排用	CM02.1	再利用資産管理		再利用資産管理の準備		0												
CM02 其	利用	CM02.2	再利用施策管理		再利用資産の保管と管理 再利用施策の計画		0												
CM02	利用	CM02.2	再利用施策管理		再利用施策の実施		0												
CM03 調	達・委託	CM03.1	調達・委託先の選定	CM03.1.1	調達関連情報の収集														
CM03 調	達・委託		調達・委託先の選定		調達・委託方法の検討														
CMO3 調	達・委託		調達・委託先の選定		提案評価基準の作成 提案依頼書の作成と発行														
CM03 調	達・委託		調達・委託先の選定		提案書の比較検討と委託先選定														
CM03 調	達・委託	CM03.2	委託業務管理		セキュリティの調査			0		0								0	
CM03 調	瞳・委託		委託業務管理		委託業務の開始・推進			0		0									
CM03 調	達・委託		委託業務管理		進捗状況の把握と遅延、その他のリスク対策			0		0									
CM03 請	が達・委託 R達・委託		安託某務官理 泰託業發管理		成果物の検収 業務終了後のデータ、資料等の回収と廃棄確認			0		0									
CM03	達・委託		委託業務管理		業務結果の分析と評価			0		0									
CM04 楞	準の策定・維持・管理	CM04.1	標準の策定		標準体系の策定														
CM04 楞	準の策定・維持・管理		標準の策定	CM04.1.2	ベースモデルの選定														
CM04 標	準の策定・維持・管理	CM04.1	標準の策定	CM04.1.3															
CM04 楞	準の策定・維持・管理 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	CM04.2	標準の維持管理	CM04.2.1 CM04.2.2	実状調査 標準の見直し		0	0											
CITIUH 情	マール・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	CMU4.2	最新技術の研究・検証		調査対象の設定と情報収集		0	0											
CM05 新	iビジネス・新技術の調査・分析と技	CM05.1	100 末げながびのが分が、・ 4束制に	CM05.1.1	「祠目対象の設定と、同報以集	0								0			, ,		

																			準/iCD
タスク 大分類 コード	タスク大分類	<i>タスク</i> 中分類 コード	タスク中分類	タスク 小分類 コード	タスク小分類	<b>青報リスクストラデ</b> ジ	情報セキュリティデザイン	セキュア開発管理	%弱性診断	情報セキュリティアドミニストレーション	青報セキュリティアナリシス	CSIRTリエゾン	CSIRTコマンド	CSIRTキュレーション	インシデントハンドリング	デジタルフォレンジクス	情報セキュリティインベスティゲーション	情報セキュリティ監査	エスベシャリスト (セキュリティ)
CM05 新	ビジネス・新技術の調査・分析と技	CM05.2	技術支援		技術伝承活動と技術支援	-								-			_		
CM06  デ	ニータサイエンス	CM06.1	ビジネス目標の決定		ビジネス背景情報の収集 ビジネス目標の決定														
CM06 7		CM06.1 CM06.1	ビジネス目標の決定		ビジネス成功基準の設定														
CM06 =		CM06.2	状況の評価		リソースの調査														
CM06 =		CM06.2	状況の評価		要件、仮説、制約、リスクおよび用語の明確化														
CM06 =		CM06.3	目標の決定とプロジェクト計画の策定		コストと利益の分析 プロジェクト目標の設定														
CM06 =		CM06.3	目標の決定とプロシェクト計画の策定		プロジェクトの成功基準の設定														
CM06 デ		CM06.3	目標の決定とプロジェクト計画の策定		プロジェクト計画の策定														
CM06 デ		CM06.4	データの理解		初期データの収集 データの説明														
CM06 =		CM06.4	データの理解		データの探索														
CM06 デ		CM06.4	データの理解		データ品質の検証														
CM06 =		CM06.5	データマイニングのためのデータの準備		データの選択														
CM06 =		CM06.5	データマイニングのためのデータの準備 データマイニングのためのデータの進備		データのクリーニング 新規データの作成・統合・フォーマット														
CM06 =		CM06.6	モデリング		モデリング手法の選択														
CM06 デ		CM06.6	モデリング		テスト設計														
CM06 =		CM06.6	モテリンク		モデルの構築 モデルの評価														
CM06 =		CM06.7	評価		モアルの評価 結果の評価と次ステップの決定														
CM06 デ		CM06.7	評価	CM06.7.2	プロセスの見直し														
CM06 F		CM06.8	結果とモデルの展開		展開のプランニング														
CM06 =		CM06.8	結束とモデルの展開 ニューニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニーニー		監視と保守のプランニング 最終報告書の作成														-
CM06 =		CM06.8	結果とモデルの展開	CM06.8.4	最終プロジェクトレビューの実施														
CM06 ₹		CM06.9	ビジネスでの活用と評価		ビジネスでの活用														
CM06 7	たな価値創造による新規製品・	CM06.9	ビンイスでの活用と評価		ビジネス成果の確認														
L CMO7	- 一ビス開発	CM07.1	疑似体験等を通した価値あるアイデアの発掘		実現を目指すアイデアの明確化														
CM07 サ		CM07.1	疑似体験等を通した価値あるアイデアの発掘		多様性に富んだチームビルディング														
CM07 サ		CM07.1	疑似体験等を通した価値あるアイデアの発掘		疑似体験等の実施														
CM07 サ 新		CM07.1	疑似体験等を通した価値あるアイデアの発掘		アイデアが持つ提供価値の確認														
CM07		CM07.2	プロトタイピングを通した新規製品の検討		プロトタイピングによる提供価値の実証														
CM07		CM07.2	プロトタイピングを通した新規製品の検討		新規製品・サービス化に向けた評価														
CM07			新規製品・サービスの事業化計画立案		新規製品・サービスの事業化計画立案														
CM07		CM07.4	ビジネス化の実証と新たな価値発見	CM07.4.1	新規製品・サービスの市場投入														
CM07 サ		CM07.4	ビジネス化の実証と新たな価値発見	CM07.4.2	ビジネス化の実証														
CM07 対	たな価値制造による新規製品・ ービス開発	CM07.4	ビジネス化の実証と新たな価値発見	CM07.4.3	新たな提供価値の発見														
SP01 営	業業務	SP01.1	IT製品・サービス戦略評価・改善>IT製品・サービス戦略の評価	SP01.1.1	調査・分析に基づく評価														
SP01 営		SP01.2	マーケティング>販売チャネル戦略の策定と実践	SP01.2.1															
SP01 営		SP01.3	マーケティング>アカウント戦略の実践		顧客状況の把握顧客状況の資料化														
SP01 営		SP01.3 SP01.3	マーケティング>アカウント戦略の実践	SP01.3.2 SP01.3.3															
SP01 営		SP01.4	セールス活動>プロモーションの計画と実施	SP01.4.1	メディアへのプロモーション														
SP01 営		SP01.4	セールス活動>プロモーションの計画と実施	SP01.4.2	フェア出展														

										I	TSS+	(セキュリ	リティ領域	<u>:</u> )					ITスキル標 準/iCD
タスク 大分類 コード	タスク大分類	タスク 中分類 コード	タスク中分類	タスク 小分類 コード	タスク小分類	青報リスクストラテジ	青報セキュリティデザイン	Cキュア開発管理	危弱性診断	青報セキュリティアドミニストレーション	青報セキュリティアナリシス	CSIRTリエゾン	CSIRTコマンド	CSIRTキュレーション	インツザントン、マドリング	デジタルフォレンジクス	情報セキュリティインベスティゲーション	情報セキュリティ監査	 
SP01	営業業務	SP01.5	セールス活動> 販売機会の創出		セグメンテーションとターゲットの選択	1	-		B	-	-	J	J		,	11,	Į,	ŀ	
SP01	営業業務 営業業務	SP01.5 SP01.6	セールス活動>商談契機の創出		顧客との関係構築 自社の顧客アピールとアポイント取得														
SP01	営業業務	SP01.6	マールス活動と同談大阪の創出		顧客に提供する話題づくり														
SP01	営業業務	SP01.7	セールス活動> ソリューションの組立て		提案書の作成のための情報収集														
SP01	営業業務	SP01.7	セールス活動>ソリューションの組立て		提案書の作成														
SP01	呂耒耒粉 営業業務	SP01.8	セールス活動>ソリューションの提案		提案書の最終調整 事前ヒアリング														
SP01	営業業務	SP01.8	セールス活動>ソリューションの提案		ネゴシエーション														
SP01	営業業務	SP01.8	セールス活動> ソリューションの提案		提案(プレゼンテーション)														
SP01	呂莱莱務 党業業務	SP01.8	セールス活動>ソリューションの提案		提案 (デモンストレーションの準備) 提案 (デモンストレーション)														
SP01	古朱末初 営業業務	SP01.8	セールス活動とソリューションの提案		提案後のフォロー														
SP01	営業業務	SP01.9	セールス活動>SES(システム・エンジニアリ ング・サービス)		案件情報収集														
SP01	営業業務	SP01.9	セールス活動>SES(システム・エンジニアリ ング・サービス)	SP01.9.2	提案準備														
SP01	営業業務	SP01.9	ゼールス活動>SES(システム・エンシニアリ ング・サービス) セールス活動>SES(システム・エンジニアリ		提案														
SP01 SP01	営業業務 営業業務	SP01.9 SP01.10	セールス活動>営業事務		合意 営業案件管理														
SP01	営業業務	SP01.10	セールス活動>営業事務	SP01.10.2	営業成績管理														
SP01	営業業務	SP01.10	セールス活動>営業事務		受注事前業務														
SP01 SP01	呂茉耒粉 営業業務	SP01.11	セールス活動>顧客満足度管理		受注管理業務 プロジェクト進捗管理・品質管理														
SP01	営業業務	SP01.11	セールス活動>顧客満足度管理		要員・資材調達														
SP01	営業業務	SP01.11	セールス活動> 顧客満足度管理		中長期的な顧客支援														
SP01	営業業務 営業業務	SP01.11	セールス活動>顧客満足度管理		クレーム・障害時の対応 クレーム・障害時の対応(報告)														
SP01	営業業務	SP01.12	契約管理> 契約締結管理	SP01.11.3															
SP01	営業業務	SP01.12	契約管理> 契約締結管理	SP01.12.2	契約の締結														
SP01	<b>日業業務</b>	SP01.12	47TB \ D\647TB \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \		機密情報管理														
SP02	総務・人事・経理	SP02.1	経理>日次経理業務	SP02.1.1 SP02.1.2															
SP02	総務・人事・経理	SP02.1	経理>日次経理業務	SP02.1.3	現預金管理														
SP02	総務・人事・経理	SP02.2	経理>月次決算業務		請求														
SP02 SP02	総務・人事・絵理 総務・人事・経理	SP02.3	経理>経営数値管理		会計処理 原価管理														
SP02	総務・人事・経理	SP02.3	経理>経営数値管理		計数分析														
SP02	総務・人事・経理	SP02.4	財務>債権・債務管理		資金管理														
SP02	総務・人事・経理 総務・人事・経理	SP02.4	財務>債権・債務管理 財務>債権・債務管理	SP02.4.2 SP02.4.3	債権・債務管理ルール策定 債権・債務														
SP02	総務・人事・経理	SP02.5	財務>決算業務		株主総会、取締役会対応														
SP02	総務・人事・経理	SP02.5	財務>決算業務	SP02.5.2	単体決算処理														
SP02	総務・人事・経理	SP02.5	財務>決算業務		連結決算処理														
SP02 SP02	総務・人事・絵理 総務・人事・経理	SP02.5 SP02.5	財務>決算業務 財務>決算業務		収益計上 資料棚卸														
SP02	総務・人事・経理	SP02.6	財務>税務		タックスプランニング														
SP02	総務・人事・経理	SP02.6	財務>税務		税務申告														
SP02	総務・人事・経理 総務・人事・経理	SP02.6	財務>祝務 財務>税務		日常稅務 稅務調査対応														
SP02	総務・人事・経理	SP02.7	財務>経営数値管理		事業計画立案支援														
SP02	総務・人事・経理	SP02.7	財務>経営数値管理	SP02.7.2	年度予算管理														
SP02	総務・人事・経理		ガバナンス(総務)>対外ガバナンスの実行		法令順守対応														
SP02 SP02	総務・人事・経理		ガバナンス(総務)> 社内経営ガバナンスの実行 ガバナンス(総務)> 広報		社内決裁対応 広報の制作立案														
SP02	総務・人事・経理	SP02.10	ガバナンス(総務)>広報		広報物の制作														
		-																	

										I	TSS+	(セキュリ	Jティ領域	)				
ク類ド	タスク大分類	タスク 中分類 コード	タスク中分類	タスク 小分類 コード	タスク小分類	青報リスクストラデジ	轍セキュリティデザイン	ヒキュア開発管理	35性診断	轍セキュリティアドミニストレーション	報セキュリティアナリシス	CSIRTリエゾン	CSIRTコマンド	CSIRTキュレーション	ンシボントハンドリング	ジタルフォレンジクス	青報セキュリティインベスティゲーション	情報セキュリティ監査
2 総		SP02.11	ガバナンス(総務)>ファシリティマネジメン	ント SP02.11.1	職場環境の向上	<u>fire</u>	<u>fire</u>	Ð	頒	Ā	<u>m</u>	O	O	0	7	7	<u>iiii</u>	<u>ū</u>
2 総		SP02.12	ガバナンス(総務)>庶務		地域貢献活動													
<b>茶台</b>		SP02.12	ガバナンス(総務)>庶務	SP02.12.2			-											
1000 244		SP02.12 SD02.12	カハナンス(総務)> 庶務 ガバナンフ(総務)> 府務	SP02.12.3 SP02.12.4														
***		SP02.12	ガバナンス(総務)>庶務	SP02.12.5														
**		SP02.12	ガバナンス(総務)> 庶務	SP02.12.6														
紿		SP02.13	ガバナンス(総務)>危機管理	SP02.13.1	災害対応													
		SP02.13	ガバナンス (総務) > 危機管理		傷害・損害対応													
		SP02.13	カバナンス(総務)>危機管理	SP02.13.3														
		SP02.14	ガバナンス(総務)>安全管理		危機管理対応 保険手続対応													
		SP02.14	ガバナンス(総務)>情報資産管理		情報資産申請管理													
		SP02.15	ガバナンス(総務)>情報資産管理		各種社内申請処理													
		SP02.16	ガバナンス(総務)>情報セキュリティ事故対		インシデント報告受付							0	0		0			
		SP02.16	ガバナンス(総務)>情報セキュリティ事故を		対応状況確認							0	0	0	0		0	
		SP02.16	ガバナンス(総務)>情報セキュリティ事故対		再発防止対策						0		0	0				
		SP02.15	資産管理>資産管理		障害分析・改善 棚卸資産管理		-				0		0	0				
		SP02.17	東座百姓/ 東座百姓		固定資産管理													
		SP02.17	資産管理>資産管理		リース資産管理													
		SP02.18	人事>採用活動	SP02.18.1	学校への採用活動対応													
		SP02.18	人事>採用活動		採用計画の策定と準備													
		SP02.18	人事>採用活動		採用活動の実施													
		SP02.19	人事>人材配置戦略		雇用契約の実施 人員計画の策定													
		SP02.19	人事>人材配置戦略		制度設計とリスクマネジメント													
		SP02.19	人事> 人材配置戦略	SP02.19.3	制度運用設計・管理													
		SP02.19	人事> 人材配置戦略		社内人事計画の実施													
		SP02.20	人事> 人材育成		教育・育成計画の策定													
		SP02.20	人事>人材育成		内部教育と育成の実施 外部研修の活用		1											
		SP02.20	人事>人物育成人事>人材育成		資格取得支援													
		SP02.21	人事> 労務管理		労働処遇運用													
		SP02.21	人事> 労務管理	SP02.21.2	給与管理対応													
		SP02.21	人事> 労務管理		労使関連対応													
		SP02.21	11 岩川 (汁致) > 注入順点		安全衛生対応													
			リーガル(法務)>法令順守 リーガル(法務)>法改正	SP02.22.1 SP02.23.1	会計監査対応 法改正対応													
			リーガル(法務)>契約書の作成と締結		相手先との契約内容の調整													
		SP02.24	リーガル(法務)>契約書の作成と締結	SP02.24.2														
		SP02.24	リーガル (法務) > 契約書の作成と締結	SP02.24.3														
		SP02.24	リーカル(左移) 入約書の作成と締結		契約書の保管													
			リーガル(法務) > ベンダーとのパートナー 外注管理> 外注発注の妥当性確認		ベンダーとのパートナー契約管理 外注申請のチェック													
		SP02.26	ハユロエン / 江北ルエジメコ L 唯恥 外注管理> 外注発注の妥当性確認		外注申請の決裁													
		SP02.27	外注管理>外注先との契約交渉と契約書作成、															
		SP02.27	外注管理>外注先との契約交渉と契約書作成、	SP02.27.2	契約締結													
		SP02.28	外注管理>外注先からの納品受入管理	SP02.28.1														
		SP02.28	が が が が が が が が が が が が が が	SP02.28.2														
		SP02.29 SP02.30	外注管理> 派遣要員の法的労務管理 外注管理> 外注取引先の管理	SP02.29.1 SP02.30.1	協力会社派遣要員の法的労務管理 取引 年調査													
		SP02.30	カ注管理> 外注取引先の管理	SP02.30.1 SP02.30.2														
		SP02.31	物品の購入管理>購入・支払い管理	SP02.31.1														
		SP02.31	物品の購入管理>購入・支払い管理	SP02.31.2	発注処理													
		SP02.31	物品の購入管理>購入・支払い管理		検品、検収処理													
		SP02.31	が最の購入管理>購入・支払い管理	SP02.31.4														
435		SP02.32	物品の購入管理>在庫管理	SP02.32.1	ソフトウェアライセンス管理													

	タスク大分類		タスク中分類		タスク小分類	ITSS+(セキュリティ領域)													ITスネル標 準/iCD
タスク 大分類 コード		タスク 中分類 コード		タスク 小分類 コード		情報リスクストラデジ	情報セキュリティデザイン	セキュア開発管理	16351生診断	情報セキュリティアドミニストレーション	青報セキュリティアナリシス	CSIRTリエゾン	CSIRTコマンド	CSIRTキュレーション	インシザントバンドリング	デジタルフォレンジクス	情報セキュリティインベスティゲーション	情報セキュリティ監査	スペシャリスト (セキュリティ)
SP02	総務・人事・経理	SP02.32	物品の購入管理>在庫管理	SP02.32.2		_		,		_	_				,				
SP02 SP02	総務・人事・経理 総務・人事・経理	SP02.33 SP02.34	物品の購入管理>廃棄処理 物品の購入管理>顧客所有物管理		機器廃棄処理 入出庫管理													<u> </u>	
SP02	総務・人事・栓理 総務・人事・経理	SP02.35	社内業務監查>內部監查		監査計画													0	
SP02	総務・人事・経理	SP02.35	社内業務監査>内部監査	SP02.35.2	監査実施													0	
SP02	総務・人事・経理	SP02.35	社内業務監査>内部監査		監査結果分析と改善フォロー													0	
SP02	総務・人事・経理 総務・人事・経理	SP02.36	社内業務監査>外部審査		審查計画       審查実施													0	-
SP02 総	総務・人事・経理	SP02.36	社内業務監査>外部審査		審査結果分析と改善フォロー													0	<del></del>
SP02	総務・人事・経理	SP02.37	社内業務監査>社内業務改善	SP02.37.1	社内業務改善活動の実施													0	
SP03	エデュケーション	SP03.1	研修の企画		前提条件、制約事項の把握														
SP03	エデュケーション	SP03.1	研修の企画	SP03.1.2	現状分析研修の目的と目標の決定														
SP03	エデュケーション	SP03.1 SP03.1	研修の企画		付修の目的と目標の決定   内製、外製の決定														<del></del>
SP03	エデュケーション	SP03.1	研修の企画		研修実施体制の決定														
SP03	エデュケーション	SP03.2	研修の設計		研修プランの策定														
SP03	エデュケーション	SP03.2	研修の設計		研修プランの評価と改善														
SP03		SP03.2	研修の設計 国体の6254	SP03.2.3 SP03.2.4	科目の設計 研修環境の設計														
SP03	エデュケーション	SP03.3	研修教材の開発	SP03.2.4 SP03.3.1	研修教材の開発計画策定													-	<del>                                     </del>
SP03	エデュケーション エデュケーション エデュケーション エデュケーション エデュケーション エデュケーション エデュケーション エデュケーション	SP03.3	研修教材の開発		研修教材の開発														
SP03		SP03.3	研修教材の開発	SP03.3.3	研修教材の検証														
SP03		SP03.4	研修の準備		研修講師の準備														
SP03		SP03.4 SP03.5	研修の実施		運用担当者の準備 研修の開催(オープニング)														
SP03 1 SP03 1 SP03 1		SP03.5	が後の事態		研修の展開(講義の実施)													-	<del>                                     </del>
		SP03.5	研修の実施	SP03.5.3	研修の終結(クロージング)														
		SP03.5	研修の実施		研修受講者の評価														
SP03	エデュケーション	SP03.6	研修の評価と改善	SP03.6.1															
SP03	エデュケーション	SP03.6	研修の評価と改善	SP03.6.2	研修の改善														
追加タス	力佰日																		
	システム要件定義・方式設計	DV01 4	システム方式設計	新規追加	セキュリティの観点からの設計	0	0	1			0	I			1				1
	運用設計		セキュリティ運用設計		通常時におけるセキュリティ運用の設計	0				0			0		0				
					インシデント発生時におけるセキュリティ運用の設計	0				0			0		0				
DV10	セキュリティテスト	新規追加	第三者によるシステムセキュリティの確認		第三者による確認に関する計画の作成			0											
					第三者による確認の実施			0	0										
D)/4 F	プロジェクトフランシント	DV4E 2	プロジェクト計画等学	_	第三者による確認結果の検討及び反映			0											
DV15	プロジェクトマネジメント	DV15.2	プロジェクト計画策定		プロジェクトについてのセキュリティ管理計画の策定 要員についてのセキュリティ管理計画の策定			0											\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \
US01	サービスデスク	US01.1	IT利活用		セキュリティ適合確認の実施	0				0	0							-	<del>                                     </del>
5501			システム利用者対応		セキュリティ適合確認の実施	0				0	0								
			顧客統括管理		セキュリティ適合確認の実施	0				0	0								
EV01	システム評価・改善	新規追加	セキュリティの評価		セキュリティ計画に照らした評価	0				0	0								
				_	評価結果を踏まえた改善の実施	0				0	0								
	契約管理		契約締結管理		セキュリティに関する契約内容の交渉・確認	0				0									
新規追加 - MC09 MC09 MC09	<b>セキュリティ監査</b> zキュリティ監査  zキュリティ監査  zキュリティ監査  zキュリティ監査  zキュリティ監査  zキュリティ監査  zキュリティ監査  zキュリティ監査  zキュリティ監査	新規追加	セキュリティ監査計画の策定		基本計画書の作成 個別計画書の作成	0				0								0	
		新規追加	セキュリティ監査の実施		予備調査	0												0	
		MC09.2	セキュリティ監査の実施		監査手続書の作成													0	
		MC09.2	セキュリティ監査の実施	新規追加	本調査													0	
MC09		MC09.2	セキュリティ監査の実施		実施結果の記録(監査調書の作成)													0	
MC09		新期:中和	セキュリティ監査結果の報告		監査報告書案の作成 監査報告の実施													0	
MC09					出自報告の実施   フォローアップの実施													0	
MC09		MC09.3	セキュリティ監査結果の報告		年次監査報告書の作成													0	
MC09	セキュリティ監査	新規追加	セキュリティ監査対応		監査実施対応	0				0								0	
						•		•		•									

							I T S S + (セキュリティ領域)												ITスキル標 準/iCD	ITスキル標 準/iCD
タスク 大分類 コード	タスク大分類	タスク 中分類 コード	タスク中分類	タスク 小分類 コード	タスク小分類	情報リスクストラテジ	青報セキュリティデザイン	セキュア開発管理	抗弱性診断	青報セキュリティアドミニストレーション	青報セキュリティアナリシス	CSIRTリエゾン	CSIRTコマンド	CSIRTキュレーション	インシザントノンドリング	デジタルフォレンジクス	青報セキュリティインベスティゲーション	青報セキュリティ監査		
CM01	マーケティング・セールス	CM01.7	ソリューションの組立て	新規追加	セキュリティ適合確認の実施	Ō	_	,			0						-			
CM02	再利用	CM02.1	再利用資産管理	新規追加	セキュリティ適合確認の実施					0	0									
		CM02.2	再利用施策管理	新規追加	セキュリティ適合確認の実施					0	0									
CM04	標準の策定・維持・管理	CM04.1	標準の策定	新規追加	セキュリティの観点からの検討			0			0			0						
CM06	データサイエンス	CM06.2	状況の評価	新規追加	セキュリティとプライバシー保護の観点からの分析	0	0				0									
CM07	新たな価値創造による新規製品・ サービス開発	CM07.2	プロトタイピングを通した新規製品の検討	新規追加	セキュリティの観点からの評価	0	0				0									